

対象校No. 523

注4

学校コード F121310106052

注3

設置年度 令和 令和7年度

計画の区分： 学部の設置

注1

**届出**

注2

岐阜聖徳学園大学 人文学部 人文学科

**【届出】 設置に係る設置計画履行状況報告書**  
(改正後大学設置基準適用)

学校法人聖徳学園  
令和7年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名	学長室
職名・氏名	シツチョウクボタ ノリタカ 室長・窪田 憲隆
電話番号	058-279-6710 (内線: 148)
(夜間)	090-5621-4008
e-mail	kikaku@shotoku.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に  
( )書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称: ◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合: 「〇〇大学」
- 学部の設置の場合: 「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合: 「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合: 「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合: 「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合: 「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合: 「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合: 「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、  
当該番号を記載してください。

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/mext\\_01087.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html)

4 対象校No.については、「【別紙】令和7年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、  
該当番号を記載してください。

# 目次

人文学部

＜人文学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等 . . . . .	3
2. 授業科目の概要 . . . . .	6
3. 施設・設備の整備状況、経費 . . . . .	14
4. 既設大学等の状況 . . . . .	15
5. 教育研究実施組織の状況 . . . . .	16
6. 附帯事項等に対する履行状況等 . . . . .	56
7. その他全般的事項 . . . . .	57

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人聖徳学園

## (2) 大学名

岐阜聖徳学園大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒501-6194

岐阜県岐阜市柳津町高桑西一丁目1番地

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。

・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(シヤマ モトヒコ) 杉山 元彦 (令和5年4月1日)		
学長	(ミヤマ ショウケン) 観山 正見 (令和7年4月1日)		
学部長	(カシキ ヨシキ) 柏木 良明 (令和7年4月1日)		
学科長等	(該当なし)		

(注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を

( )書きで記入してください。

(例) 令和6年度に報告する内容 → (6)

令和7年度に報告する内容 → (7)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
  - ・様式は、令和2年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和7年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
  - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「留学」の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
人文学部 人文学科 学士(人文学)	文学関係	4年	150人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	600人		基礎となる学部 外国語学部外国語学科

- (注) 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。
- ・基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
  - ・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1)又は(その2の2))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
  - ・学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		春季入学以外の 学期区分について	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	備考
	春季入学	その他の学期														
A 入学定員	150人 ( ) [ ]															
志願者数	( ) [ ]	春季入学以外の 入学時期と 入学定員内訳														
受験者数	( ) [ ]		0.84倍													
合格者数	( ) [ ]															
B 入学者数	126人 ( ) [ ]															
入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				

- (注) 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
  - ・( )内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・転入学生は記入しないでください。
  - ・[ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
  - ・「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
  - ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳(予定を含む)を記載してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。)
  - ・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和8年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
  - ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
  - ・「(5) -② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		備考
	春季入学	その他の学期											
1年次	( ) [ ]												
2年次			( ) [ ]										
3年次					( ) [ ]								
4年次							( ) [ ]						
計	( ) [ ]												

- (注) 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・[ ]内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
  - ・「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和2年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
令和4年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
令和5年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
令和6年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	- 人	- 人	
令和7年度	126 人	0 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	- 人	- 人	
			令和7年度	0 人	0 人	
合計		0 人		0 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
  - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「修学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・修学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{126} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<人文学部 人文学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基幹教員等(助手)以外
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
建学の精神	宗教学Ⅰ	1前	○	2			1					1
	宗教学Ⅱ	1後	○	2			1					1
	小計(2科目)	-		4	0	0	1					1
基礎力	基礎セミナーⅠ	1前	○	1			9	7	6			
	基礎セミナーⅡ	2前	○	1			9	7	6			
	ICT基礎	1前	○	1			1					3
	スポーツⅠ	1前	○	1								3
	スポーツⅡ	1後	○	1								3
	データサイエンス入門	1後	○	2								2
データサイエンス基礎	データサイエンス基礎	2前		1								2
	英語コミュニケーションⅠ	1前		1								1
	英語コミュニケーションⅡ	1後		1								1
	英語Ⅰ	2前		1								1
	英語Ⅱ	2後		1								1
	ドイツ語コミュニケーションⅠ	1前		1		1						1
ドイツ語コミュニケーションⅡ	1後		1		1						1	
ドイツ語コミュニケーションⅢ	2前		1		1						1	
フランス語コミュニケーションⅠ	1前		1								1	
フランス語コミュニケーションⅡ	1後		1								1	
フランス語コミュニケーションⅢ	2前		1								1	
中国語コミュニケーションⅠ	1前		1					1			0	1
中国語コミュニケーションⅡ	1後		1					1			0	1
中国語コミュニケーションⅢ	2前		1					1			0	1
外国文化事情ⅠA	2後		1			1						1
外国文化事情ⅠB	2後		1			1						1
人文科学	映画学	1前		2								1
	心理学	1前・後		2								1
	日本文化論	1後		2					1			1
	歴史学	1前・後		2						1	1	0
文学	1前・後		2								1	
社会科学	日本国憲法	1前・後		2								1
	法学(国際法を含む。)	1前・後		2								1
自然科学	生物と環境	1前・後		2								1
	地理学	1前・後		2								1
	数学	1前		2								2
複合領域	現代社会と福祉	1前・後		2								1
	岐阜学	1前		2								1
	芸術論	1前・後		1			1					1
	統計入門	1後		2								1
	スポーツトレーニング概論	1前・後		2								1
	スポーツと健康	1前・後		2								1
小計(38科目)	-		7	47	0	9	7	6	0	0	19	
代替科目の※1	日本文化事情Ⅰ	1前		2								1
	日本文化事情Ⅱ	1後		2								1
	日本社会事情Ⅰ	1前		2								1
	日本社会事情Ⅱ	1後		2								1
	小計(4科目)	-		0	8	0	0	0	0	0	0	1
科目1の代替	日本語コミュニケーションⅠ	1前		1								1
	日本語コミュニケーションⅡ	1後		1								1
	日本語Ⅰ	1前		1								1
	日本語Ⅱ	1後		1								1
	小計(4科目)	-		0	4	0	0	0	0	0	0	1
共通科目	English Communication A	1前	○	1				1				5
	English Communication B	1前	○	1				1				5
	English Communication C	1後	○	1				1				5
	English Communication D	1後	○	1				1				5
	日本語スキル入門	1前・後	○	1		1						1
	ICT活用	1後		1			1					1
	異文化論入門	2前	○	2		1						1
	心理学入門	1後	○	2								1
	人間と文化	1後	○	2			5	3	4			
	卒業研究Ⅰ	3後	○	2			11	7	6			
	卒業研究Ⅱ	4前	○	2			11	7	6			
	卒業研究Ⅲ	4後	○	2			11	7	6			
	データサイエンス(地理空間)	3前		1					1			1
	データサイエンス(ことば)	3後		1								1
	情報実務Ⅰ	2前		1								1
	情報実務Ⅱ	2後		1								1
	情報実務Ⅲ	3前		1			1					1
	情報実務Ⅳ	3後		1			1					1
	地域創生探究Ⅰ	2前		1				2	1			
	地域創生探究Ⅱ	2後		1				2	1			
	インターンシップ(講義)	2前		2								1
インターンシップ(演習)	2前		1								1	

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基幹教員等(助手)以外
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
建学の精神	宗教学Ⅰ	1前	○	2			1					0
	宗教学Ⅱ	1後	○	2			1					0
	小計(2科目)	-		4	0	0	1					
基礎力	基礎セミナーⅠ	1前	○	1				2	1	3	1	
	基礎セミナーⅡ	2前	○	1				8	6	5	1	
	ICT基礎	1前	○	1						1		
	スポーツⅠ	1前	○	1								6
	スポーツⅡ	1後	○	1								6
	データサイエンス入門	1後	○	2								2
データサイエンス基礎	データサイエンス基礎	2前		1								2
	英語コミュニケーションⅠ	1前		1								1
	英語コミュニケーションⅡ	1後		1								1
	英語Ⅰ	2前		1								1
	英語Ⅱ	2後		1								1
	ドイツ語コミュニケーションⅠ	1前		1		1						1
ドイツ語コミュニケーションⅡ	1後		1		1						1	
ドイツ語コミュニケーションⅢ	2前		1		1						1	
フランス語コミュニケーションⅠ	1前		1								1	
フランス語コミュニケーションⅡ	1後		1								1	
フランス語コミュニケーションⅢ	2前		1								1	
中国語コミュニケーションⅠ	1前		1						0		1	
中国語コミュニケーションⅡ	1後		1						0		1	
中国語コミュニケーションⅢ	2前		1						0		1	
外国文化事情ⅠA	2後		1			1						
外国文化事情ⅠB	2後		1			1						
人文科学	映画学	1前		2								1
	心理学	1前・後		2								1
	日本文化論	1後		2					1			1
	歴史学	1前・後		2						1	1	0
文学	1前・後		2								1	
社会科学	日本国憲法	1前・後		2								1
	法学(国際法を含む。)	1前・後		2								1
自然科学	生物と環境	1前・後		2								1
	地理学	1前・後		2								1
	数学	1前		2								2
複合領域	現代社会と福祉	1前・後		2								1
	岐阜学	1前		2								1
	芸術論	1前・後		1			1			0		1
	統計入門	1後		2								1
	スポーツトレーニング概論	1前・後		2								1
	スポーツと健康	1前・後		2								1
小計(38科目)	-		7	47	0	8	6	5	1	0	29	
代替科目の※1	日本文化事情Ⅰ	1前		2								1
	日本文化事情Ⅱ	1後		2								1
	日本社会事情Ⅰ	1前		2								1
	日本社会事情Ⅱ	1後		2								1
	小計(4科目)	-		0	8	0	0	0	0	0	0	1
科目1の代替	日本語コミュニケーションⅠ	1前		1								1
	日本語コミュニケーションⅡ	1後		1								1
	日本語Ⅰ	1前		1								1
	日本語Ⅱ	1後		1								1
	小計(4科目)	-		0	4	0	0	0	0	0	0	1
共通科目	English Communication A	1前	○	1				1				5
	English Communication B	1前	○	1				1		0		5
	English Communication C	1後	○	1				1				5
	English Communication D	1後	○	1				1		0		5
	日本語スキル入門	1前・後	○	1		1						1
	ICT活用	1後		1			1					1
	異文化論入門	2前	○	2		1						1
	心理学入門	1後	○	2								1
	人間と文化	1後	○	2			5	3	4			
	卒業研究Ⅰ	3後	○	2			11	7	6			
	卒業研究Ⅱ	4前	○	2			11	7	6			
	卒業研究Ⅲ	4後	○	2			11	7	6			
	データサイエンス(地理空間)	3前		1					1			1
	データサイエンス(ことば)	3後		1								1
	情報実務Ⅰ	2前		1		</						

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の教員数(うち助手以外)
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	エアライン講座 I	2後		1								1
	エアライン講座 II	3前		1								1
	キャリアデザイン I	1後	2									1
	キャリアデザイン II	2前		2								1
	キャリアデザイン III	2後		2								1
	キャリアデザイン IV	3前		2								1
	キャリアデザイン V	3前		2								1
	キャリアデザイン VI	3後		2								1
	社会人基礎力養成	2後		2								1
	小計(31科目)	—	—	20	25	0	11	7	6	0	0	13
英語英米文化専攻専門科目	英語リスニング I	1前	○	1		1						3
	英語リスニング II	1後	○	1		1						3
	英語リーディング I	1前	○	1		1						1
	英語リーディング II	1後	○	1		1						1
	英語リーディング III	2前		1		1	1					1
	英語リーディング IV	2後		1		1	1	1				1
	英語ライティング I	1前	○	1		1	1					3
	英語ライティング II	1後	○	1		1	1					3
	Academic Writing I	2前		1								5
	Academic Writing II	2後		1								5
	英語音声基礎	1前・後	○	2		1						1
	英文法 I	1前	○	2		1	1					1
	英文法 II	1後	○	2		1	1					1
	English Communication E	2前		1								4
	English Communication TE	2前		1		1						1
	English Communication F	2後		1								4
	English Communication TF	2後		1		1						1
	Reading and Discussion I	3前		1			1					3
	Reading and Discussion II	3後		1			1					3
	Research and Presentation I	4前		2			1					1
	Research and Presentation II	4後		2			1					1
	英語リーディング V	3前		2								1
	英語リーディング VI	3後		2								1
	Academic Writing III	3前		2								2
	Academic Writing IV	3後		2								2
	英文法 III	2前・後		2		1						1
	英語学 I	2前・後	○	2		1	1					2
	English Linguistics I	2前	○	2		1	1					2
	英語学 II	2前・後	○	2		1	1					2
	English Linguistics II	2後	○	2		1	1					2
	英語学 III	3前・後		2			1					1
	英語学 IV	3前・後		2		1						1
	イギリス文化研究 I	1前・後	○	2			1					1
	British Studies I	1前	○	2		1						1
	アメリカ文化研究 I	1前・後	○	2		1						1
	American Studies I	1後	○	2		1						1
	英語文学 I A	2前・後	○	2			1					1
	英語文学 I B	2前・後	○	2			1					1
	英語文学 II A	3前・後	○	2			1					1
	英語文学 II B	3前・後	○	2			1					1
	英米文学研究 I A	3前		2			1					1
	英米文学研究 I B	3前		2		1						1
英米文学研究 II A	3後		2		1						1	
英米文学研究 II B	3後		2		1						1	
イギリス文化研究 II	2後	○	2			1					1	
アメリカ文化研究 II	2前	○	2		1						1	
British Studies II	2後	○	2		1						1	
American Studies II	2前	○	2		1						1	
イギリス文化研究 III	3後		2			1					1	
アメリカ文化研究 III	3前		2		1						1	
British Studies III	3後		2		1						1	
American Studies III	3前		2		1						1	
Great Ideas in Science I	3前		2		1						1	
Great Ideas in Science II	3後		2		1						1	
時事英語 I	2前		2			1					1	
時事英語 II	2後		2			1					1	
時事問題研究	2後	○	2			1					1	
デジタルメディア論	3前	○	2			1					1	
Business Communication I	3前		2			1					1	
Business Communication II	3後		2		1						1	
Business Communication III	4前		2		1						1	
Business Communication IV	4後		2		1						1	
教育英語研究 I	2前		2		1						1	
教育英語研究 II	2後		2		1						1	
第二言語習得論	3前	○	2		1						1	
学習英文法論	3後	○	2		1						1	
小学校英語教育研究 I	2前		2			1					1	
小学校英語教育研究 II	2後		2			1					1	
資格英語 I	1後		1			1					1	
資格英語 II	2前		1			1					1	
資格英語 III	2後		1			1					1	
資格英語 IV	3前		1			1					1	

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の教員数(うち助手以外)
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	エアライン講座 I	2後		1								1
	エアライン講座 II	3前		1								1
	キャリアデザイン I	1後	2									1
	キャリアデザイン II	2前		2								1
	キャリアデザイン III	2後		2								1
	キャリアデザイン IV	3前		2								1
	キャリアデザイン V	3前		2								1
	キャリアデザイン VI	3後		2								1
	社会人基礎力養成	2後		2								1
	小計(31科目)	—	—	20	25	0	12	6	5	1	0	12
英語英米文化専攻専門科目	英語リスニング I	1前	○	1		1						2
	英語リスニング II	1後	○	1		1						2
	英語リーディング I	1前	○	1		1						1
	英語リーディング II	1後	○	1		1						1
	英語リーディング III	2前		1				1	1			1
	英語リーディング IV	2後		1				1	1			1
	英語ライティング I	1前	○	1		1						2
	英語ライティング II	1後	○	1		1						2
	Academic Writing I	2前		1								5
	Academic Writing II	2後		1								5
	英語音声基礎	1前・後	○	2		2	0					0
	英文法 I	1前	○	2		2	0					1
	英文法 II	1後	○	2		2	0	0	0			1
	English Communication E	2前		1								4
	English Communication TE	2前		1		1						1
	English Communication F	2後		1								4
	English Communication TF	2後		1		1						1
	Reading and Discussion I	3前		1					1			3
	Reading and Discussion II	3後		1					1			3
	Research and Presentation I	4前		2			1			1		1
	Research and Presentation II	4後		2			1			1		1
	英語リーディング V	3前		2								1
	英語リーディング VI	3後		2								1
	Academic Writing III	3前		2								2
	Academic Writing IV	3後		2								2
	英文法 III	2前・後		2		1						1
	英語学 I	2前・後	○	2		2	0					2
	English Linguistics I	2前	○	2		2	0					2
	英語学 II	2前・後	○	2		2	0					2
	English Linguistics II	2後	○	2		2	0					2
	英語学 III	3前・後		2			1	0				1
	英語学 IV	3前・後		2		1						1
	イギリス文化研究 I	1前・後	○	2			1					1
	British Studies I	1前	○	2		1						1
	アメリカ文化研究 I	1前・後	○	2		1						1
	American Studies I	1後	○	2		1						1
	英語文学 I A	2前・後	○	2			1					1
	英語文学 I B	2前・後	○	2			1					1
	英語文学 II A	3前・後	○	2			1					1
	英語文学 II B	3前・後	○	2			1					1
	英米文学研究 I A	3前		2			1					1
	英米文学研究 I B	3前		2		1						1
英米文学研究 II A	3後		2		1						1	
英米文学研究 II B	3後		2		1						1	
イギリス文化研究 II	2後	○	2			1					1	
アメリカ文化研究 II	2前	○	2		1						1	
British Studies II	2後	○	2		1						1	
American Studies II	2前	○	2		1						1	
イギリス文化研究 III	3後		2			1					1	
アメリカ文化研究 III	3前		2		1						1	
British Studies III	3後		2		1						1	
American Studies III												

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の教員数(うち専任)
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目 日本語 日本文化専攻専門科目	言語ボランティア活動	2前・後		1			1					
	留学の安全と知識	1前		2			5	5	3			
	小計(74科目)	—	—	0	127	0	6	5	4	0	0	14
	文章表現	1前・後		1					1			
	日本語文法 I	2前	○	2			1					
	日本語文法 II	2後	○	2			1					
	日本語学入門	2前	○	2					1			
	日本語学 I	2後		2					1			
	日本語学 II	3前		2					1			
	日本語学 III	3後		2					1			
	日本語史 I	3前	○	2			1					
	日本語史 II	3後		2			1					
	日本語学演習	4前	○	1					1			
	日本文学入門	1後	○	2					1			
	日本文学講読A	2後	○	2			1					
	日本文学研究 I A	3前		2							1	
	日本文学研究 II A	3後	○	2			1					
	日本文学講読B	2後	○	2					1			
	日本文学研究 I B	3前	○	2					1			
	日本文学研究 II B	3後		2					1			
	日本文学史 I	3前		2							1	
	日本文学史 II	3後	○	2					1			
	日本文学演習A	4前	○	1			1					
	日本文学演習B	4前	○	1					1			
	日本文化入門	1前	○	2				1				1
	日本文化研究 I	2後	○	2			1					
	日本文化研究 II	3前		2			1					
	日本文化演習	4前	○	1			1					
	日本文化実技演習(陶芸)	3後		1			1					
	日本研究 I	2後	○	2					1			
	日本研究 II	3前		2					1			
	比較文学	3後		2					1			
	比較文化	3前	○	2			1					
	日本語教育学入門	2前	○	2			1					
	日本語教育研究 I	2後	○	2			1					
	日本語教育研究 II	3前		2			1					
	日本語教育研究 III	3後		2							1	
	日本語教育演習	3前	○	1			1					
	日本語教育方法論	3後		2			1					
	日本語教育実地研究	4通		2			1					
	言語学入門	2前		2							1	
	対照言語学	3前		2					1			1
	異文化コミュニケーション	2後	○	2							1	
	日本語演習	2前		1			1					
	日本語研究 I	3前		2			1					
	日本語研究 II	3後		2					1			
	漢文学 I	3前	○	2				1				
	漢文学 II	3後		2			1					
	書道 I	2前		1								1
	書道 II	2後		1								1
	(留学生・帰国生徒の適用代替科目)											
	日本語アカデミックリーディング I	1前		1								1
	日本語アカデミックリーディング II	1後		1								1
	日本語アカデミックライティング I	2前		1								1
	日本語アカデミックライティング II	2後		1								1
日本語総合演習 I	1前		1								1	
日本語総合演習 II	1後		1								1	
日本語総合演習 III	2前		1								1	
日本語総合演習 IV	2後		1								1	
小計(55科目)	—	—	0	92	0	2	2	5	0	0	6	
歴史学入門 I	1前	○	2			1						
歴史学入門 II	2後		2			1						
地理学入門 I	1前	○	2			1					1	
地理学入門 II	2後		2			1					1	
歴史学調査法	2後	○	2					1				
地理学調査法	2後	○	2			1					1	
世界と日本 I	1前		2			1						
世界と日本 II	1後		2								1	
地域研究(地理)	2前		2								1	
地域研究(歴史)	2後		2					1				
ジェンダー史	3前		2			1						
日本と若者	3前		2					1				
世界と若者	3後		2					1				
都市と環境	3前		2			3	1	1				
世界遺産研究	3後		2			3	1	1				
多文化社会論	3前		2			1						
日本史概論 I A	1前	○	2			1						
日本史概論 I B	1後	○	2			1						
日本史概論 II A	2前		2								1	
日本史概論 II B	2後		2					1				
史料講読 I A	2前	○	1			1						

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の教員数(うち専任)
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目 日本語 日本文化専攻専門科目	言語ボランティア活動	2通		1			1					
	留学の安全と知識	1前		2			7	4	2			
	小計(74科目)	—	—	0	127	0	7	4	3	0	0	14
	文章表現	1前・後		1					1			
	日本語文法 I	2前	○	2					1			
	日本語文法 II	2後	○	2					1			
	日本語学入門	2前	○	2						1		
	日本語学 I	2後		2						1		
	日本語学 II	3前		2						1		
	日本語学 III	3後		2						1		
	日本語史 I	3前	○	2			1					
	日本語史 II	3後		2			1					
	日本語学演習	4前	○	1					1			
	日本文学入門	1後	○	2					1			
	日本文学講読A	2後	○	2			1					
	日本文学研究 I A	3前		2							1	
	日本文学研究 II A	3後	○	2			1					
	日本文学講読B	2後	○	2						1		
	日本文学研究 I B	3前	○	2						1		
	日本文学研究 II B	3後		2						1		
	日本文学史 I	3前		2							1	
	日本文学史 II	3後	○	2					1			
	日本文学演習A	4前	○	1			1					
	日本文学演習B	4前	○	1					1			
	日本文化入門	1前	○	2				1				1
	日本文化研究 I	2後	○	2					1			
	日本文化研究 II	3前		2					1			
	日本文化演習	4前	○	1			1					
	日本文化実技演習(陶芸)	3後		1			1					
	日本研究 I	2後	○	2						1		
	日本研究 II	3前		2						1		
	比較文学	3後		2						1		
	比較文化	3前	○	2			1					
	日本語教育学入門	2前	○	2			1					
	日本語教育研究 I	2後	○	2			1					
	日本語教育研究 II	3前		2			1					
	日本語教育研究 III	3後		2							1	
	日本語教育演習	3前	○	1			1					
	日本語教育方法論	3後		2			1					
	日本語教育実地研究	4通		2			1					
	言語学入門	2前		2							1	
	対照言語学	3前		2							1	1
	異文化コミュニケーション	2後	○	2							0	
	日本語演習	2前		1			1					
	日本語研究 I	3前		2			1					
	日本語研究 II	3後		2						1		
	漢文学 I	3前	○	2				1				
	漢文学 II	3後		2			1					
	書道 I	2前		1								1
	書道 II	2後		1								1
	(留学生・帰国生徒の適用代替科目)											
	日本語アカデミックリーディング I	1前		1								1
	日本語アカデミックリーディング II	1後		1								1
	日本語アカデミックライティング I	2前		1								1
	日本語アカデミックライティング II	2後		1								1
日本語総合演習 I	1前		1								1	
日本語総合演習 II	1後		1								1	
日本語総合演習 III	2前		1								1	
日本語総合演習 IV	2後		1								1	
小計(55科目)	—	—	0	92	0	2	2	4	0	0	7	
歴史学入門 I	1前	○	2			1						
歴史学入門 II	2後		2			1						
地理学入門 I	1前	○	2			1					1	
地理学入門 II	2後		2			1					1	
歴史学調査法	2後	○	2					1				
地理学調査法	2後	○	2		</							

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の教員数(内助手外)
				必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手	
歴史地理専攻専門科目	史料講読ⅡA	2後		1					1			
	日本史特講Ⅰ	3前	○	2				1				
	日本史特講Ⅱ	3後		2								1
	日本史演習Ⅰ	3前	○	1				1	1			
	日本史演習Ⅱ	3後	○	1				1	1			
	日本史演習Ⅲ	4前		1				1	1			
	日本史演習Ⅳ	4後		1				1	1			
	外国史概論ⅠA	1前	○	2				1				
	外国史概論ⅠB	1後		2								1
	外国史概論ⅡA	2前		2								1
	外国史概論ⅡB	2後		2								1
	史料講読ⅠB	2前	○	1				1				
	史料講読ⅡB	2後		1								1
	史料講読ⅠC	3前		1								1
	外国史特講Ⅰ	3前	○	2				1				
	外国史特講Ⅱ	3後		2								1
	外国史演習Ⅰ	3前	○	1				1				
	外国史演習Ⅱ	3後	○	1				1				
	外国史演習Ⅲ	4前		1				1				
	外国史演習Ⅳ	4後		1				1				
	歴史学野外演習Ⅰ	3前		2						1		
	歴史学野外演習Ⅱ	4前		2						1		
	地理学概論	1後	○	2								1
	人文地理学	2前	○	2				1				1
	自然地理学	2前	○	2				1				1
	地誌学Ⅰ	2前	○	2				1				1
	地誌学Ⅱ	2後		2								1
	地誌学特講	3前		2								1
	地理学特講	3後		2								1
	地理学野外演習Ⅰ	3後		2				2				
	地理学野外演習Ⅱ	4後		2				2				
	地理と情報	2前		2				1				1
	地理学演習Ⅰ	3前	○	1				2				
	地理学演習Ⅱ	3後	○	1				2				
地理学演習Ⅲ	4前		1				2					
地理学演習Ⅳ	4後		1				2					
日本文化と仏教Ⅰ	2前		2				1					
日本文化と仏教Ⅱ	2後		2				1					
史料講読ⅡC	3後		1				1					
政治学概論(国際政治を含む。)	2後		2								1	
社会学概論	2後		2						1			
経済学概論(国際経済を含む。)	2前		2								1	
哲学概論	1前		2								1	
倫理学概論	2前		2								1	
小計(65科目)	-	-	0	112	0	4	1	2	0	0	10	
教職課程科目	教育基礎論	1後		2							1	
	教師論	1前		2							1	
	教育の社会制度論	2前		2							1	
	教育心理学	1後		2							1	
	特別支援教育基礎	3前		2							1	
	教育課程論	3前		2							1	
	道德教育の指導法	4前		2							1	
	特別活動・総合的な学習の時間の指導法	4前		2							1	
	教育の方法と技術(情報通信技術の活用含む)	3後		2				1				
	生徒・進路指導論	2後		2							1	
	教育相談	3後		2							1	
	介護等の体験(含事前事後指導)	3通		2				1				
	中学校教育実習(事前事後)	4通		1							1	
	中学校教育実習	4通		4							1	
	高等学校教育実習(事前事後)	4通		1				1				
	高等学校教育実習	4通		2				1				
	教職実践演習(幼・小・中・高)	4後		2				1			10	
	中等教科教育法Ⅰ(英語)	2前		2				1				
	中等教科教育法Ⅱ(英語)	2後		2				1				
	中等教科教育法Ⅲ(英語)	3前		2				1				
	中等教科教育法Ⅳ(英語)	3後		2				1				
中等教科教育法Ⅰ(国語)	2前		2							1		
中等教科教育法Ⅱ(国語)	2後		2							1		
中等教科教育法Ⅲ(国語)	3前		2							1		
中等教科教育法Ⅳ(国語)	3後		2							1		
中等教科教育法Ⅰ(社会・地理歴史)	2前		2							1		
中等教科教育法Ⅱ(社会・地理歴史)	2後		2							1		
中等教科教育法Ⅲ(社会・公民)	3前		2							1		
中等教科教育法Ⅳ(社会・公民)	3後		2							1		
小計(29科目)	-	-	0	0	58	1	1	0	0	0	17	
博物館学芸員資	生涯学習概論	1後		2							1	
	博物館概論	2前		2			1	1			5	
	博物館経営論	2前		2							1	
	博物館資料論	2後		2			2	1			4	
	博物館資料保存論	3前		2							1	
	博物館展示論	3後		2							1	
	博物館教育論	4前		2							1	

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の教員数(内助手外)
				必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手	
歴史地理専攻専門科目	史料講読ⅡA	2後		1						1		
	日本史特講Ⅰ	3前	○	2				1				
	日本史特講Ⅱ	3後		2								1
	日本史演習Ⅰ	3前	○	1				1	1			
	日本史演習Ⅱ	3後	○	1				1	1			
	日本史演習Ⅲ	4前		1				1	1			
	日本史演習Ⅳ	4後		1				1	1			
	外国史概論ⅠA	1前	○	2				1				
	外国史概論ⅠB	1後		2								1
	外国史概論ⅡA	2前		2								1
	外国史概論ⅡB	2後		2								1
	史料講読ⅠB	2前	○	1				1				
	史料講読ⅡB	2後		1								1
	史料講読ⅠC	3前		1								1
	外国史特講Ⅰ	3前	○	2				1				
	外国史特講Ⅱ	3後		2								1
	外国史演習Ⅰ	3前	○	1				1				
	外国史演習Ⅱ	3後	○	1				1				
	外国史演習Ⅲ	4前		1				1				
	外国史演習Ⅳ	4後		1				1				
	歴史学野外演習Ⅰ	3前		2							1	
	歴史学野外演習Ⅱ	4前		2							1	
	地理学概論	1後	○	2								1
	人文地理学	2前	○	2				1				0
	自然地理学	2前	○	2				1				1
	地誌学Ⅰ	2前	○	2				1				1
	地誌学Ⅱ	2後		2								1
	地誌学特講	3前		2								1
	地理学特講	3後		2								1
	地理学野外演習Ⅰ	3後		2				2				
	地理学野外演習Ⅱ	4後		2				2				
	地理と情報	2前		2				1				0
	地理学演習Ⅰ	3前	○	1				2				
	地理学演習Ⅱ	3後	○	1				2				
地理学演習Ⅲ	4前		1				2					
地理学演習Ⅳ	4後		1				2					
日本文化と仏教Ⅰ	2前		2				1					
日本文化と仏教Ⅱ	2後		2				1					
史料講読ⅡC	3後		1				1					
政治学概論(国際政治を含む。)	2後		2								1	
社会学概論	2後		2						1			
経済学概論(国際経済を含む。)	2前		2								1	
哲学概論	1前		2								1	
倫理学概論	2前		2								1	
小計(65科目)	-	-	0	112	0	4	1	2	0	0	11	
教職課程科目	教育基礎論	1後		2							1	
	教師論	1前		2							1	
	教育の社会制度論	2前		2							1	
	教育心理学	1後		2							1	
	特別支援教育基礎	3前		2							1	
	教育課程論	3前		2							1	
	道德教育の指導法	4前		2							1	
	特別活動・総合的な学習の時間の指導法	4前		2							1	
	教育の方法と技術(情報通信技術の活用含む)	3後		2				1				
	生徒・進路指導論	2後		2							1	
	教育相談	3後		2							1	
	介護等の体験(含事前事後指導)	3通		2				1				
	中学校教育実習(事前事後)	4通		1							1	
	中学校教育実習	4通		4							1	
	高等学校教育実習(事前事後)	4通		1				1				
	高等学校教育実習	4通		2				1				
	教職実践演習(幼・小・中・高)	4後		2				1			10	
	中等教科教育法Ⅰ(英語)	2前		2				1				
	中等教科教育法Ⅱ(英語)	2後		2				1				
	中等教科教育法Ⅲ(英語)	3前		2				1				
	中等教科教育法Ⅳ(英語)	3後		2				1				
中等教科教育法Ⅰ(国語)	2前		2							1		
中等教科教育法Ⅱ(国語)	2後		2							1		
中等教科教育法Ⅲ(国語)	3前		2							1		
中等教科教育法Ⅳ(国語)	3後		2							1		
中等教科教育法Ⅰ(社会・地理歴史)	2前		2							1		
中等教科教育法Ⅱ(社会・地理歴史)	2後		2							1		
中等教科教育法Ⅲ(社会・公民)	3前		2							1		
中等教科教育法Ⅳ(社会・公民)	3後		2							1		
小計(29科目)	-	-	0	0	58	1	1	0	0	0	17	
博物館学芸員資	生涯学習概論	1前		2							1	
	博物館概論	2前		2			1	1			5	
	博物館経営論	2前		2							1	
	博物館資料論	2後		2			2	1			4	
	博物館資料保存論	3前		2							1	
	博物館展示論	3後		2							1	
	博物館教育論	4前		2							1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基幹教員等以外の教員(助手)の手数		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
格科目	博物館情報・メディア論	2後			2						1			
	博物館実習	3後・4前			3		1							
	考古学	3後			2						1			
	小計(10科目)	-		0	0	21	1	2	1	0	0	10		
合計(312科目)				-		31	415	79	11	7	6	0	0	76

卒業要件及び履修方法

4年以上在学し、建学の精神に関する科目から必修科目4単位、教養基礎科目から必修科目(基礎力の必修科目7単位、言葉とコミュニケーションの必修科目2単位)と選択科目を併せて合計14単位以上、専門科目から92単位以上、卒業のための選択科目として、教養基礎科目並びに専門科目の双方から14単位以上を修得し、合計124単位以上を修得すること。(履修科目の登録の上限:49単位(年間))  
3言語(ドイツ語・フランス語・中国語)から1言語を選択し、同一言語2単位を履修すること。なお、人文学部の学生は、英語コミュニケーションⅡ及び英語Ⅰ・Ⅱを履修することができない。  
※1:外国人正規留学生・帰国生徒に適用

【英語英米文化専攻】  
専門科目の選択科目のうち、English Communication EまたはEnglish Communication TEから1単位、English Communication FまたはEnglish Communication TFから1単位、英語学ⅠまたはEnglish LinguisticsⅠから2単位、英語学ⅡまたはEnglish LinguisticsⅡから2単位、イギリス文化研究ⅠまたはBritish StudiesⅠから2単位、アメリカ文化研究ⅠまたはAmerican StudiesⅠから2単位、英語文学ⅠAまたは英語文学ⅠBから2単位、英語文学ⅡAまたは英語文学ⅡBから2単位を選択必修とする。  
【歴史地理専攻】  
専門科目の選択科目のうち、日本史概論A・IB・ⅡA・ⅡBまたは外国史概論A・IB・ⅡA・ⅡBのいずれか4科目から2科目4単位、日本史演習Ⅰ・Ⅱ、外国史演習Ⅰ・Ⅱ、地理学演習Ⅰ・Ⅱのうちいずれか2科目2単位を選択必修とする。

★印は各専攻専門科目必修科目

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基幹教員等以外の教員(助手)の手数		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
格科目	博物館情報・メディア論	2後			2						1			
	博物館実習	3後			3		1							
	考古学	3後			2						1			
	小計(10科目)	-		0	0	21	1	2	1	0	0	11		
合計(312科目)				-		31	415	79	12	6	5	1	0	87

卒業要件及び履修方法

4年以上在学し、建学の精神に関する科目から必修科目4単位、教養基礎科目から必修科目(基礎力の必修科目7単位、言葉とコミュニケーションの必修科目2単位)と選択科目を併せて合計14単位以上、専門科目から92単位以上、卒業のための選択科目として、教養基礎科目並びに専門科目の双方から14単位以上を修得し、合計124単位以上を修得すること。(履修科目の登録の上限:49単位(年間))  
3言語(ドイツ語・フランス語・中国語)から1言語を選択し、同一言語2単位を履修すること。なお、人文学部の学生は、英語コミュニケーションⅡ及び英語Ⅰ・Ⅱを履修することができない。  
※1:外国人正規留学生・帰国生徒に適用

【英語英米文化専攻】  
専門科目の選択科目のうち、English Communication EまたはEnglish Communication TEから1単位、English Communication FまたはEnglish Communication TFから1単位、英語学ⅠまたはEnglish LinguisticsⅠから2単位、英語学ⅡまたはEnglish LinguisticsⅡから2単位、イギリス文化研究ⅠまたはBritish StudiesⅠから2単位、アメリカ文化研究ⅠまたはAmerican StudiesⅠから2単位、英語文学ⅠAまたは英語文学ⅠBから2単位、英語文学ⅡAまたは英語文学ⅡBから2単位を選択必修とする。  
【歴史地理専攻】  
専門科目の選択科目のうち、日本史概論A・IB・ⅡA・ⅡBまたは外国史概論A・IB・ⅡA・ⅡBのいずれか4科目から2科目4単位、日本史演習Ⅰ・Ⅱ、外国史演習Ⅰ・Ⅱ、地理学演習Ⅰ・Ⅱのうちいずれか2科目2単位を選択必修とする。

★印は各専攻専門科目必修科目

(1) ①-②授業科目表に関する変更内容

【令和7年度】

・授業運営上の理由により、	「宗教学Ⅰ」の基幹教員以外の教員(助手を除く)の配置を「1」から「0」に変更
・授業運営上の理由により、	「宗教学Ⅱ」の基幹教員以外の教員(助手を除く)の配置を「1」から「0」に変更
・授業運営上の理由により、	「基礎セミナーⅠ」の専任教員等の配置を「教授9」から「教授2」、「准教授7」から「准教授1」、「講師6」から「講師0」、「助教0」から「助教1」に変更
・授業運営上の理由により、	「基礎セミナーⅡ」の専任教員等の配置を「教授9」から「教授2」、「准教授7」から「准教授6」、「講師6」から「講師5」、「助教0」から「助教1」に変更
・授業運営上の理由により、	「スポーツⅠ」の基幹教員以外の教員(助手を除く)の配置を「3」から「6」に変更
・授業運営上の理由により、	「スポーツⅡ」の基幹教員以外の教員(助手を除く)の配置を「3」から「6」に変更
・授業運営上の理由により、	「中国語コミュニケーションⅠ」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」、基幹教員以外の教員(助手を除く)の配置を「0」から「1」に変更
・授業運営上の理由により、	「中国語コミュニケーションⅡ」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」、基幹教員以外の教員(助手を除く)の配置を「0」から「1」に変更
・授業運営上の理由により、	「中国語コミュニケーションⅢ」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」、基幹教員以外の教員(助手を除く)の配置を「0」から「1」に変更
・授業運営上の理由により、	「歴史学」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」、「助教0」から「助教1」、基幹教員以外の教員(助手を除く)の配置を「1」から「0」に変更
・授業運営上の理由により、	「数学」の基幹教員以外の教員(助手を除く)の配置を「1」から「2」に変更
・授業運営上の理由により、	「芸術論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更
・授業運営上の理由により、	「English Communication B」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「講師1」から「講師0」に変更
・授業運営上の理由により、	「English Communication D」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「講師1」から「講師0」に変更
・授業運営上の理由により、	「人間と文化」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更
・授業運営上の理由により、	「卒業研究Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」、「准教授7」から「准教授6」、「講師6」から「講師5」、「助教0」から「助教1」に変更
・授業運営上の理由により、	「卒業研究Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」、「准教授7」から「准教授6」、「講師6」から「講師5」、「助教0」から「助教1」に変更
・授業運営上の理由により、	「卒業研究Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」、「准教授7」から「准教授6」、「講師6」から「講師5」、「助教0」から「助教1」に変更
・教育課程上の都合により、	「インターンシップ(講義)」から「就業体験(講義)」に授業科目の名称を変更
・教育課程上の都合により、	「インターンシップ(演習)」から「就業体験(演習)」に授業科目の名称を変更
・授業運営上の理由により、	「英語リスニングⅠ」の基幹教員以外の教員(助手を除く)の配置を「3」から「2」に変更
・授業運営上の理由により、	「英語リスニングⅡ」の基幹教員以外の教員(助手を除く)の配置を「3」から「2」に変更
・授業運営上の理由により、	「英語ライティングⅠ」の基幹教員以外の教員(助手を除く)の配置を「3」から「2」に変更
・授業運営上の理由により、	「英語ライティングⅡ」の基幹教員以外の教員(助手を除く)の配置を「3」から「2」に変更
・授業運営上の理由により、	「英語音声基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」、「准教授1」から「准教授0」、基幹教員以外の教員(助手を除く)の配置を「1」から「0」に変更
・授業運営上の理由により、	「英文法Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」、「准教授1」から「准教授0」、「講師1」から「講師0」に変更
・授業運営上の理由により、	「英文法Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」、「准教授1」から「准教授0」、「講師1」から「講師0」に変更
・授業運営上の理由により、	「英語学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授1」から「准教授0」に変更
・授業運営上の理由により、	「English LinguisticsⅠ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授1」から「准教授0」に変更
・授業運営上の理由により、	「英語学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授1」から「准教授0」に変更
・授業運営上の理由により、	「English LinguisticsⅡ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授1」から「准教授0」に変更
・授業運営上の理由により、	「英語学Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更
・授業運営上の理由により、	「留学の安全と知識」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授7」、「准教授5」から「准教授4」、「講師3」から「講師2」に変更
・授業運営上の理由により、	「対照言語学」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」、基幹教員以外の教員(助手を除く)の配置を「0」から「1」に変更
・授業運営上の理由により、	「地理学調査法」の基幹教員以外の教員(助手を除く)の配置を「1」から「0」に変更
・授業運営上の理由により、	「日本史概論ⅠB」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「講師1」から「講師0」に変更
・授業運営上の理由により、	「人文地理学」の基幹教員以外の教員(助手を除く)の配置を「1」から「0」に変更
・授業運営上の理由により、	「地理と情報」の基幹教員以外の教員(助手を除く)の配置を「1」から「0」に変更
・授業運営上の理由により、	「心理学」の配当年度を「1前・後」から「1前」に変更
・授業運営上の理由により、	「文学」の配当年度を「1前・後」から「1前」に変更
・授業運営上の理由により、	「法学(国際法を含む。)」の配当年度を「1前・後」から「1後」に変更
・授業運営上の理由により、	「生物と環境」の配当年度を「1前・後」から「1前」に変更
・授業運営上の理由により、	「地理学」の配当年度を「1前・後」から「1後」に変更
・授業運営上の理由により、	「スポーツトレーニング概論」の配当年度を「1前・後」から「1前」に変更
・授業運営上の理由により、	「スポーツと健康」の配当年度を「1前・後」から「1前」に変更
・授業運営上の理由により、	「言語ボランティア活動」の配当年度を「2前・後」から「2通」に変更
・授業運営上の理由により、	「歴史学野外演習Ⅰ」の配当年度を「3前」から「4前」に変更
・授業運営上の理由により、	「歴史学野外演習Ⅱ」の配当年度を「4前」から「4後」に変更
・授業運営上の理由により、	「生涯学習概論」の配当年度を「1後」から「1前」に変更
・授業運営上の理由により、	「博物館実習」の配当年度を「3後・4前」から「3後」に変更

- (注) 2(1)-① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年度の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡潔書きで記入してください。  
変更がない年度は「特になし」と記入してください。
- ・変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準(令和4年10月1日施行)の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合(例:「専任教員 教授1」から「基幹教員 教授1」に変更)や、兼任・兼担教員から基幹教員以外の教員に変更した場合(例:「兼任教員1」から「基幹教員以外の教員1」に変更)については、記入しないでください。
  - ・不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。
  - ・指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
21 科目	252 科目	39 科目	312 科目	21 科目 [ 0 ]	252 科目 [ 0 ]	39 科目 [ 0 ]	312 科目 [ 0 ]	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{312} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区分		内容				備考			
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	校地は下記の学校と共用 (面積等の詳細については別紙参照) 岐阜聖徳学園大学短期大学部 幼児教育学科第一部100人 幼児教育学科第三部 50人 岐阜聖徳学園大学附属中学校 270人 岐阜聖徳学園大学附属小学校 270人 岐阜聖徳学園大学附属幼稚園 200人  校地借用面積① 1,913㎡ 貸与者 伊藤清美 使用期間 令和4年4月1日～令和7年3月31日 校地借用面積② 41,187.41-166㎡ 貸与者 坂井田節 他27名 使用期間 平成20年4月から20年間 貸与者による借用地の分筆のため			
	校舎敷地	0㎡	139,432㎡ 139,411㎡	0㎡	0㎡				
	その他	0㎡	38,762㎡	0㎡	0㎡				
	合計	0㎡	178,173㎡	0㎡	0㎡				
(2) 校舎	専用	8,053.40㎡ (3015.37㎡)	41,809.17㎡ (42,765.93㎡)	共用する他の学校等の専用 (4,081.27㎡)	計 49,862.57㎡ (49,862.57㎡)	岐阜聖徳学園大学短期大学部と共用 幼児教育学科第一部100人 幼児教育学科第三部 50人			
	共用								
(3) 教室・教員研究室	教室		257室	教員研究室	210室	全学			
(4) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	電子図書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	機械・器具 点	標本 点		
	人文学部人文学科	63,200 [6,530] (61,085 [6,275])	445 [263] 350 ([263]) <del>-(325 [263])</del>	103 [15] (63 [11]) <del>-(65 [3])</del>	7 [7] (8 [8]) <del>-(7 [7])</del>	( )	( )		
	計	63,200 [6,530] (61,085 [6,275])	445 [263] 350 ([263]) <del>-(325 [263])</del>	103 [15] (63 [11]) <del>-(65 [3])</del>	7 [7] (8 [8]) <del>-(7 [7])</del>	( )	( )		
(5) スポーツ施設等	スポーツ施設	9,623.40㎡		講堂	0㎡	厚生補導施設	8,506.28㎡	大学全体	
(6) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	375千円	375千円	図書購入費	3,651千円	4,732千円	5,506千円	
		共同研究費等	2,500千円	2,500千円	設備購入費	28,531千円	15,000千円	500千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,360千円	1,060千円	1,060千円	1,060千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)又は(その1の3)に準じて作成してください。  
(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はA C対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 「(4)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(6)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 高等専門学校については「(3)教室・教員研究室」欄の「教員研究室」は記載不要です。
  - ・ 国立大学については「(6)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	岐阜聖徳学園大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	1
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考		
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度				
人文学部	4	150	-	150	-	0.84	-	令和7	令和7	-			
人文学科	4	150	-	150	学士(人文学)	0.84	-	令和7	令和7	岐阜県岐阜市柳津町高桑西一丁目1番地			
外国語学部	4	-	-	-	-	-	-	令和7	平成2	-			
外国語学科	4	-	-	-	学士(外国語)	-	-	令和7	平成14	岐阜県岐阜市柳津町高桑西一丁目1番地	令和7年4月より募集停止		
教育学部	4	330	-	1,320	-	1.16	-	-	昭和47	-			
学校教育課程	4	330	-	1,320	学士(教育)	1.16	-	-	平成21	岐阜県岐阜市柳津町高桑西一丁目1番地			
看護学部	4	80	-	320	-	0.99	-	-	平成27	-			
看護学科	4	80	-	320	学士(看護学)	0.99	-	-	平成27	岐阜県岐阜市柳津町高桑西一丁目1番地			
経済情報学部	4	150	-	600	-	1.10	-	-	平成10	-			
経済情報学科	4	150	-	600	学士(経済学)	1.10	-	-	平成10	岐阜県岐阜市中鶴一丁目38番地			
大学全体	4	710	0	2,390	-	-	-	-	-	-			

(注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）  
 なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。  
 ・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定してください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定してください。  
 ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。  
 履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
 ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。  
 ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。  
 開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。  
 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和8年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。  
 ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。  
 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。  
 ・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。  
 また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。  
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。  
 ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。  
 詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

## 5 教育研究実施組織の状況

<人文学部 人文学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授 (学部長)	かたぎ よしあき 柏木 良明 (67) <令和7年4月> 理学博士
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 自然地理学 地誌学Ⅰ 都市と環境※ 地理学野外演習Ⅰ 地理学演習Ⅰ 世界遺産研究※ 地理学演習Ⅱ 地理学野外演習Ⅱ 地理学演習Ⅲ 地理学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ
基(主専)	教授	材つ けいこ 大塚 容子 (69) <令和7年4月> 文学修士
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 人間と文化※ 日本語スキル入門 日本語教育学入門 日本語演習 日本語教育研究Ⅰ 日本語教育研究Ⅱ 日本語教育演習 日本語教育方法論 日本語教育実地研究 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ

【令和7年度】

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授 (学部長)	かたぎ よしあき 柏木 良明 (67) <令和7年4月> 理学博士
		自然地理学 地誌学Ⅰ 都市と環境※ 地理学野外演習Ⅰ 地理学演習Ⅰ 世界遺産研究※ 地理学演習Ⅱ 地理学野外演習Ⅱ 地理学演習Ⅲ 地理学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ
基(主専)	教授	材つ けいこ 大塚 容子 (69) <令和7年4月> 文学修士
		基礎セミナーⅡ 人間と文化※ 日本語スキル入門 日本語教育学入門 日本語演習 日本語教育研究Ⅰ 日本語教育研究Ⅱ 日本語教育演習 日本語教育方法論 日本語教育実地研究 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	伊ヅ ツ社サ 伊佐地 恒久 (66) <令和7年4月> 修士(教育学)
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 留学の安全と知識※ 人間と文化※ 教育英語研究Ⅰ 教育英語研究Ⅱ 第二言語習得論 学習英文法論 中等教科教育法Ⅰ(英語) 中等教科教育法Ⅱ(英語) 中等教科教育法Ⅲ(英語) 中等教科教育法Ⅳ(英語) 介護等の体験(含事前事後 指導) 高等学校教育実習(事前事後) 高等学校教育実習 教職実践演習(幼・小・中・ 高)※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ
基(主専)	教授	ニワ サトミ 丹羽 都美 (64) <令和7年4月> 修士(文学)
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 留学の安全と知識※ 英語リーディングⅠ 英語リーディングⅡ 英文法Ⅲ English LinguisticsⅠ 英語学Ⅰ 英語学Ⅱ English LinguisticsⅡ 英語学Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授 (副学 部長)	伊ヅ ツ社サ 伊佐地 恒久 (66) <令和7年4月> 修士(教育学)
		留学の安全と知識※ 人間と文化※ 教育英語研究Ⅰ 教育英語研究Ⅱ 第二言語習得論 学習英文法論 中等教科教育法Ⅰ(英語) 中等教科教育法Ⅱ(英語) 中等教科教育法Ⅲ(英語) 中等教科教育法Ⅳ(英語) 介護等の体験(含事前事後 指導) 高等学校教育実習(事前事後) 高等学校教育実習 教職実践演習(幼・小・中・ 高)※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ
基(主専)	教授	ニワ サトミ 丹羽 都美 (64) <令和7年4月> 修士(文学)
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 留学の安全と知識※ 英語リーディングⅠ 英語リーディングⅡ 英文法Ⅲ English LinguisticsⅠ 英語学Ⅰ 英語学Ⅱ English LinguisticsⅡ 英語学Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 英文法Ⅰ 英文法Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	イマイ トル 今井 亨 (53) <令和7年4月> 博士(文学)
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 日本語文法Ⅰ 日本語文法Ⅱ 日本文学講読A 日本語史Ⅰ 日本語研究Ⅰ 日本語史Ⅱ 日本文学研究ⅡA 日本文学演習A 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ
基(主専)	教授	クマガワ ヒデヤ 熊沢 秀哉 (61) <令和7年4月> 修士(文学)※
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 留学の安全と知識※ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ ドイツ語コミュニケーションⅢ 人間と文化※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	イマイ トル 今井 亨 (53) <令和7年4月> 博士(文学)
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 日本語文法Ⅰ 日本語文法Ⅱ 日本文学講読A 日本語史Ⅰ 日本語研究Ⅰ 日本語史Ⅱ 日本文学研究ⅡA 日本文学演習A 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ
基(主専)	教授	クマガワ ヒデヤ 熊沢 秀哉 (61) <令和7年4月> 修士(文学)※
		基礎セミナーⅡ 留学の安全と知識※ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ ドイツ語コミュニケーションⅢ 人間と文化※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	トンプソン アラン Thompson Alan (64) <令和7年4月> Ph.D. in Language Education (カ タ)
		英語リスニングⅠ 英語リスニングⅡ American StudiesⅠ 異文化論入門 American StudiesⅡ American StudiesⅢ Great Ideas in ScienceⅠ Great Ideas in ScienceⅡ Business CommunicationⅠ Business CommunicationⅡ Business CommunicationⅢ Business CommunicationⅣ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ
基(主専)	教授	ニガワ サチコ 蜷川 祥美 (60) <令和8年4月> 文学修士※
		宗教学Ⅰ 宗教学Ⅱ 基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 日本文化と仏教Ⅰ 日本文化と仏教Ⅱ 史料講読ⅡC 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
7 基(主専)	教授	トンプソン アラン Thompson Alan (64) <令和7年4月> Ph.D. in Language Education (カ タ)
		英語リスニングⅠ 英語リスニングⅡ American StudiesⅠ 異文化論入門 American StudiesⅡ American StudiesⅢ Great Ideas in ScienceⅠ Great Ideas in ScienceⅡ Business CommunicationⅠ Business CommunicationⅡ Business CommunicationⅢ Business CommunicationⅣ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ <b>留学の安全と知識※</b> <b>英語音声基礎※</b>
基(主専)	教授	ニガワ サチコ 蜷川 祥美 (60) <令和8年4月> 文学修士※
		宗教学Ⅰ 宗教学Ⅱ 基礎セミナーⅡ 日本文化と仏教Ⅰ 日本文化と仏教Ⅱ 史料講読ⅡC 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	材ニシ コウジ 大西 宏治 (57) <令和9年4月> 修士(地理学)
		<u>基礎セミナーⅠ</u> <u>基礎セミナーⅡ</u> 人文地理学 地理と情報 <u>地理学入門Ⅰ</u> <u>地理学入門Ⅱ</u> 地理学調査法 都市と環境※ 地理学野外演習Ⅰ 地理学演習Ⅰ 世界遺産研究※ 地理学演習Ⅱ 地理学野外演習Ⅱ 地理学演習Ⅲ 地理学演習Ⅳ <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u>
基(主専)	教授	ティラー クレア Taylor Clair (51) <令和7年4月> uk masters TESOL (英国)
		<u>英語ライティングⅠ</u> <u>British Studies Ⅰ</u> 留学の安全と知識※ 人間と文化※ <u>英語ライティングⅡ</u> English Communication TE 言語ボランティア活動 English Communication TF <u>British Studies Ⅱ</u> British Studies Ⅲ <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u>

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	材ニシ コウジ 大西 宏治 (57) <令和9年4月> 修士(地理学)
		<u>基礎セミナーⅡ</u> 人文地理学 地理と情報 <u>地理学入門Ⅰ</u> <u>地理学入門Ⅱ</u> 地理学調査法 都市と環境※ 地理学野外演習Ⅰ 地理学演習Ⅰ 世界遺産研究※ 地理学演習Ⅱ 地理学野外演習Ⅱ 地理学演習Ⅲ 地理学演習Ⅳ <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u>
基(主専)	教授	ティラー クレア Taylor Clair (51) <令和7年4月> uk masters TESOL (英国)
		<u>英語ライティングⅠ</u> <u>British Studies Ⅰ</u> 留学の安全と知識※ 人間と文化※ <u>英語ライティングⅡ</u> English Communication TE 言語ボランティア活動 English Communication TF <u>British Studies Ⅱ</u> British Studies Ⅲ <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u> <u>English Communication B</u> <u>English Communication D</u>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	武井 寛 (49) <令和7年4月> 博士(社会学)
		<u>基礎セミナーⅠ</u> <u>基礎セミナーⅡ</u> 世界と日本Ⅰ 留学の安全と知識※ 人間と文化※ <u>外国史概論ⅠA</u> <u>史料講読ⅠB</u> 歴史学入門Ⅱ ジェンダー史 都市と環境※ 多文化社会論 <u>外国史特講Ⅰ</u> <u>外国史演習Ⅰ</u> 世界遺産研究※ <u>外国史演習Ⅱ</u> 外国史演習Ⅲ 外国史演習Ⅳ <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u> 博物館概論
基(主専)	准教授	寺澤 由紀子 (61) <令和7年4月> 博士(文学)
		<u>基礎セミナーⅠ</u> <u>基礎セミナーⅡ</u> 留学の安全と知識※ <u>アメリカ文化研究Ⅰ</u> <u>アメリカ文化研究Ⅱ</u> 英語リーディングⅢ <u>英語文学ⅠB</u> 英語リーディングⅣ <u>英語文学ⅡB</u> 英米文学研究ⅠB アメリカ文化研究Ⅲ 英米文学研究ⅡB <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u>

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	武井 寛 (49) <令和7年4月> 博士(社会学)
		<u>基礎セミナーⅡ</u> 世界と日本Ⅰ 留学の安全と知識※ 人間と文化※ <u>外国史概論ⅠA</u> <u>史料講読ⅠB</u> 歴史学入門Ⅱ ジェンダー史 都市と環境※ 多文化社会論 <u>外国史特講Ⅰ</u> <u>外国史演習Ⅰ</u> 世界遺産研究※ <u>外国史演習Ⅱ</u> 外国史演習Ⅲ 外国史演習Ⅳ <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u> 博物館概論※
基(主専)	准教授	寺澤 由紀子 (61) <令和7年4月> 博士(文学)
		<u>基礎セミナーⅡ</u> 留学の安全と知識※ <u>アメリカ文化研究Ⅰ</u> <u>アメリカ文化研究Ⅱ</u> 英語リーディングⅢ <u>英語文学ⅠB</u> 英語リーディングⅣ <u>英語文学ⅡB</u> 英米文学研究ⅠB アメリカ文化研究Ⅲ 英米文学研究ⅡB <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	准教授	ガオ ジュン 長尾 純 (50) <令和7年4月> Ph.D応用言語学(米国)
		<u>基礎セミナーⅠ</u> <u>基礎セミナーⅡ</u> <u>英語ライティングⅠ</u> 留学の安全と知識※ 人間と文化※ 英語音声基礎※ <u>英文法Ⅰ</u> <u>英語ライティングⅡ</u> <u>英文法Ⅱ</u> <u>英語学Ⅰ</u> <u>English Linguistics Ⅰ</u> <u>英語学Ⅱ</u> <u>English Linguistics Ⅱ</u> 英語学Ⅲ <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u>
基(主専)	准教授	キムラ ヤヒロ 北村 安裕 (45) <令和7年4月> 博士(文学)
		<u>基礎セミナーⅠ</u> <u>基礎セミナーⅡ</u> <u>歴史学入門Ⅰ</u> <u>日本史概論ⅠA</u> <u>日本史概論ⅠB</u> <u>史料講読ⅠA</u> 都市と環境※ <u>日本史特講Ⅰ</u> <u>日本史演習Ⅰ</u> 世界遺産研究※ <u>日本史演習Ⅱ</u> <u>日本史演習Ⅲ</u> <u>日本史演習Ⅳ</u> <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u> 博物館概論 博物館資料論 博物館実習

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	ガオ ジュン 長尾 純 (50) <令和7年4月> Ph.D応用言語学(米国)
		<u>基礎セミナーⅡ</u> 留学の安全と知識※ 人間と文化※ 英語音声基礎※ <u>英文法Ⅰ</u>  <u>英文法Ⅱ</u> <u>英語学Ⅰ</u> <u>English Linguistics Ⅰ</u> <u>英語学Ⅱ</u> <u>English Linguistics Ⅱ</u> 英語学Ⅲ <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u>
基(主専)	准教授	キムラ ヤヒロ 北村 安裕 (45) <令和7年4月> 博士(文学)
		<u>基礎セミナーⅡ</u> <u>歴史学入門Ⅰ</u> <u>日本史概論ⅠA</u>  <u>史料講読ⅠA</u> 都市と環境※ <u>日本史特講Ⅰ</u> <u>日本史演習Ⅰ</u> 世界遺産研究※ <u>日本史演習Ⅱ</u> <u>日本史演習Ⅲ</u> <u>日本史演習Ⅳ</u> <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u> 博物館概論※ 博物館資料論※ 博物館実習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	准教授	ハカワ マコ 長谷川 信 (55) <令和7年4月> 修士(生体情報)※
		<u>基礎セミナーⅠ</u> <u>基礎セミナーⅡ</u> <u>ICT基礎</u> 留学の安全と知識※ 人間と文化※ <u>ICT活用</u> データサイエンス(地理空間) 情報実務Ⅲ 情報実務Ⅳ 教育の方法と技術(情報通信技術の活用含む) 教職実践演習(幼・小・中・高)※ <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u>
基(主専)	准教授	ミヤハラ アツシ 宮原 淳 (51) <令和7年4月> Master of Journalism(英国)※
		<u>基礎セミナーⅠ</u> <u>基礎セミナーⅡ</u> 留学の安全と知識※ 人間と文化※ 地域創生探究Ⅰ※ 地域創生探究Ⅱ※ 資格英語Ⅰ 資格英語Ⅱ 時事英語Ⅰ 時事英語Ⅱ 時事問題研究 資格英語Ⅲ <u>デジタルメディア論</u> 資格英語Ⅳ <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u>

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	准教授	ハカワ マコ 長谷川 信 (55) <令和7年4月> 修士(生体情報)※
		<u>基礎セミナーⅠ</u> <u>基礎セミナーⅡ</u> <u>ICT基礎</u> 留学の安全と知識※ 人間と文化※ <u>ICT活用</u> データサイエンス(地理空間) 情報実務Ⅲ 情報実務Ⅳ 教育の方法と技術(情報通信技術の活用含む) 教職実践演習(幼・小・中・高)※ <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u>
基(主専)	准教授	ミヤハラ アツシ 宮原 淳 (51) <令和7年4月> Master of Journalism(英国)※
		<u>基礎セミナーⅡ</u> 留学の安全と知識※ 人間と文化※ 地域創生探究Ⅰ※ 地域創生探究Ⅱ※ 資格英語Ⅰ 資格英語Ⅱ 時事英語Ⅰ 時事英語Ⅱ 時事問題研究 資格英語Ⅲ <u>デジタルメディア論</u> 資格英語Ⅳ <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	准教授	ヨコヅ 義洋 (56) <令和7年4月> 文学修士(中国哲学・印度 哲学・仏教学※)
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 留学の安全と知識※ 比較文化 漢文学Ⅰ 漢文学Ⅱ 外国文化事情ⅠA 外国文化事情ⅠB 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ
基(主専)	准教授	サイトウ 正人 (47) <令和8年4月> 修士(芸術)
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 芸術論 日本文化入門 地域創生探究Ⅰ※ 地域創生探究Ⅱ※ 日本文化研究Ⅰ 日本文化研究Ⅱ 日本文化実技演習(陶芸) 日本文化演習 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 博物館資料論

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	准教授	ヨコヅ 義洋 (57) <令和7年4月> 文学修士(中国哲学・印度 哲学・仏教学※)
		基礎セミナーⅡ 留学の安全と知識※ 比較文化 漢文学Ⅰ 漢文学Ⅱ 外国文化事情ⅠA 外国文化事情ⅠB 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ
基(主専)	准教授	サイトウ 正人 (47) <令和8年4月> 修士(芸術)
		基礎セミナーⅡ 日本文化入門 地域創生探究Ⅰ※ 地域創生探究Ⅱ※ 日本文化研究Ⅰ 日本文化研究Ⅱ 日本文化実技演習(陶芸) 日本文化演習 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 博物館資料論※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	専任講師	シハ ケイジ 四戸 慶介 (41) <令和7年4月> 博士(文学)
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 人間と文化※ イギリス文化研究Ⅰ 英語リーディングⅢ 英語文学ⅠA 英語リーディングⅣ イギリス文化研究Ⅱ 英語文学ⅡA 英米文学研究ⅠA 英米文学研究ⅡA イギリス文化研究Ⅲ 比較文学 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ
基(主専)	専任講師	ハマカ マコト 濱中 誠 (56) <令和7年4月> 博士(文学)
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 日本文化論 留学の安全と知識※ 人間と文化※ 文章表現 日本語学入門 日本語学Ⅰ 日本語学Ⅱ 日本語学Ⅲ 日本語研究Ⅱ 日本語学演習 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	専任講師	シハ ケイジ 四戸 慶介 (41) <令和7年4月> 博士(文学)
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 人間と文化※ イギリス文化研究Ⅰ 英語リーディングⅢ 英語文学ⅠA 英語リーディングⅣ イギリス文化研究Ⅱ 英語文学ⅡA 英米文学研究ⅠA 英米文学研究ⅡA イギリス文化研究Ⅲ 比較文学 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ
基(主専)	専任講師	ハマカ マコト 濱中 誠 (56) <令和7年4月> 博士(文学)
		基礎セミナーⅡ 日本文化論 留学の安全と知識※ 人間と文化※ 文章表現 日本語学入門 日本語学Ⅰ 日本語学Ⅱ 日本語学Ⅲ 日本語研究Ⅱ 日本語学演習 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	専任講師	ウィルキンソン カール エヴァラルド Wikinson Karl Everald (40) <令和7年4月> 博士(社会学)
		<u>基礎セミナーⅠ</u> <u>基礎セミナーⅡ</u> 留学の安全と知識※ 人間と文化※ <u>English Communication D</u> 日本研究Ⅰ 社会学概論 Reading and Discussion I 日本研究Ⅱ 日本と若者 Reading and Discussion II 世界と若者 Research and Presentation I Research and Presentation II <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u>
基(主専)	専任講師	リカ 李嘉 (34) <令和7年4月> 博士(学術)
		<u>基礎セミナーⅠ</u> <u>基礎セミナーⅡ</u> 留学の安全と知識※ 人間と文化※ 中国語コミュニケーションⅠ 中国語コミュニケーションⅡ 中国語コミュニケーションⅢ <u>English Communication A</u> <u>English Communication B</u> <u>English Communication C</u> <u>英文法Ⅰ</u> <u>英文法Ⅱ</u> 対照言語学 <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u>

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	専任講師	ウィルキンソン カール エヴァラルド Wikinson Karl Everald (40) <令和7年4月> 博士(社会学)
		<u>基礎セミナーⅡ</u> 留学の安全と知識※ 人間と文化※ 日本研究Ⅰ 社会学概論 Reading and Discussion I 日本研究Ⅱ 日本と若者 Reading and Discussion II 世界と若者 Research and Presentation I Research and Presentation II <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u> <u>English Communication A</u> <u>English Communication C</u>

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	専任講師	加々 ｼﾞョウﾀﾞｲ 黒田 翔大 (34) <令和7年4月> 博士(文学)
		<u>基礎セミナーⅠ</u> <u>基礎セミナーⅡ</u> 日本文学入門 日本文学講読B <u>日本文学研究ⅠB</u> <u>日本文学研究ⅡB</u> <u>日本文学史Ⅱ</u> <u>日本文学演習B</u> <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u>
基(主専)	専任講師	ｷﾑﾗ ﾐｷ 木村 美幸 (32) <令和7年4月> 博士(歴史学)
		<u>基礎セミナーⅠ</u> <u>基礎セミナーⅡ</u> 地域創生探究Ⅰ※ 地域創生探究Ⅱ※ <u>歴史学調査法</u> 地域研究(歴史) 日本史概論ⅡB 史料講読ⅡA 都市と環境※ <u>日本史演習Ⅰ</u> 世界遺産研究※ <u>日本史演習Ⅱ</u> <u>日本史演習Ⅲ</u> 歴史学野外演習Ⅰ <u>日本史演習Ⅳ</u> 歴史学野外演習Ⅱ <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u> 博物館概論 博物館資料論

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	専任講師	加々 ｼﾞョウﾀﾞｲ 黒田 翔大 (35) <令和7年4月> 博士(文学)
		<u>基礎セミナーⅠ</u> <u>基礎セミナーⅡ</u> 日本文学入門 日本文学講読B <u>日本文学研究ⅠB</u> <u>日本文学研究ⅡB</u> <u>日本文学史Ⅱ</u> <u>日本文学演習B</u> <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u>
基(主専)	専任講師	ｷﾑﾗ ﾐｷ 木村 美幸 (32) <令和7年4月> 博士(歴史学)
		<u>基礎セミナーⅠ</u> <u>基礎セミナーⅡ</u> 地域創生探究Ⅰ※ 地域創生探究Ⅱ※ <u>歴史学調査法</u> 地域研究(歴史) 日本史概論ⅡB 史料講読ⅡA 都市と環境※ <u>日本史演習Ⅰ</u> 世界遺産研究※ <u>日本史演習Ⅱ</u> <u>日本史演習Ⅲ</u> 歴史学野外演習Ⅰ <u>日本史演習Ⅳ</u> 歴史学野外演習Ⅱ <u>卒業研究Ⅰ</u> <u>卒業研究Ⅱ</u> <u>卒業研究Ⅲ</u> 博物館概論※ 博物館資料論※ <b>日本史概論ⅠB</b> <b>人間と文化※</b> <b>歴史学</b>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	キウ コウ 姜 興起 (67) <令和7年4月> 博士(学術)
		データサイエンス入門 データサイエンス基礎※
その他	准教授	ニザワ アツ 西澤 淳 (46) <令和7年4月> 博士(理学)
		データサイエンス入門 データサイエンス基礎※
その他	非常勤 講師	ナノウ ムル 内藤 譲 (57) <令和7年4月> 博士(経営情報科学)
		スポーツⅠ スポーツⅡ スポーツトレーニング概論

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	助教	福田 智美 (30) <令和7年4月> 博士(歴史学)
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 歴史学
その他	准教授	イ ジョンチャン 李 鍾贊 (52) <令和7年4月> 博士(統計学数理統計専 攻)
		データサイエンス入門 データサイエンス基礎※
その他	准教授	ニザワ アツ 西澤 淳 (46) <令和7年4月> 博士(理学)
		データサイエンス入門 データサイエンス基礎※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	ムトウ ミヨ 武藤 美代子 (69) <令和8年4月> 博士(英文学)
		英語Ⅰ 英語Ⅱ
その他	非常勤講師	トイ ミドリ 土井 みどり (55) <令和7年4月> maitrise en histoire (仏国)
		フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ フランス語コミュニケーションⅢ
その他	非常勤講師	ウラハ ヒロコ 浦和 博子 (62) <令和7年4月> 博士(理学)
		生物と環境
その他	非常勤講師	サイトウ ユカ 齋藤 由佳 (62) <令和7年4月> 修士(文学)
		文学

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	オノノ ユカリ 大野 隆成 (54) <令和7年4月> 修士(体育学)
		スポーツトレーニング概論 スポーツと健康
その他	非常勤講師	ムトウ ミヨ 武藤 美代子 (69) <令和8年4月> 博士(英文学)
		英語Ⅰ 英語Ⅱ
その他	非常勤講師	トイ ミドリ 土井 みどり (55) <令和7年4月> maitrise en histoire (仏国)
		フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ フランス語コミュニケーションⅢ
その他	准教授	ウラハ ヒロコ 浦和 博子 (62) <令和7年4月> 博士(理学)
		生物と環境
その他	非常勤講師	サイトウ ユカ 齋藤 由佳 (62) <令和7年4月> 修士(文学)
		文学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	イガキ ケンジ 稲垣 建志 (55) <令和7年4月> 修士(文学)
		地理学
その他	非常勤講師	サイトウ カツリ 斎藤 克典 (41) <令和7年4月> 博士(数理学)
		数学
その他	教授	カウ マサジ 加納 正二 (68) <令和7年4月> 博士(国際公共政策)
		岐阜学 歴史学
その他	教授	イダ ヒロ 石田 開 (49) <令和7年4月> 修士(文学)
		心理学 心理学入門

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	イガキ ケンジ 稲垣 建志 (55) <令和7年4月> 修士(文学)
		地理学
その他	教授	スズキ アキヒロ 鈴木 明裕 (66) <令和7年4月> 修士(教育学)
		数学
その他	教授	フクダ シノブ 福田 茂隆 (60) <令和7年4月> 博士(理学)
		数学
その他	教授	イダ ヒロ 石田 開 (50) <令和7年4月> 修士(文学)
		心理学 心理学入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	杓 効岐 寶壺 貴之 (54) <令和7年4月> 修士(教育学)※
		映画学
その他	非常勤講師	ウエダ シヤ 上田 真也 (42) <令和7年4月> 博士(医学)
		スポーツと健康
その他	非常勤講師	ハタ エ 井畑 萌 (30) <令和7年4月> 修士(言語科学)
		日本語アカデミックライティングⅠ 日本語アカデミックライティングⅡ 日本語総合演習Ⅲ 日本語総合演習Ⅳ 日本語教育研究Ⅲ 日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅡ 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ
その他	非常勤講師	カムラ ヒカル 河村 光 (31) <令和8年4月> 修士(文学)
		地域研究(地理) 地誌学Ⅱ 地理学特講

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	杓 効岐 寶壺 貴之 (54) <令和7年4月> 修士(教育学)※
		映画学
その他	非常勤講師	ハタ エ 井畑 萌 (30) <令和7年4月> 修士(言語科学)
		日本語アカデミックライティングⅠ 日本語アカデミックライティングⅡ 日本語総合演習Ⅲ 日本語総合演習Ⅳ 日本語教育研究Ⅲ 日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅡ 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ
その他	非常勤講師	カムラ ヒカル 河村 光 (31) <令和8年4月> 修士(文学)
		地域研究(地理) 地誌学Ⅱ 地理学特講

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤 講師	㏍㏐㏑ ﺋ㏓ 高橋 本子 (45) <令和8年9月> 学士(経済学)
		エアライン講座Ⅰ エアライン講座Ⅱ
その他	非常勤 講師	ｲ㏑㏓ ﺋ㏓ 今枝 正史 (48) <令和7年9月> 学士(商学)
		キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ インターンシップ(講義) インターンシップ(演習) 社会人基礎力養成
その他	非常勤 講師	ﺋ㏓㏑ ﺋ㏓ 松浦 毅 (58) <令和8年9月> 商学学士
		キャリアデザインⅢ
その他	非常勤 講師	ｸ㏑㏑ ﺋ㏓ 古澤 大寛 (62) <令和9年4月> 経営学士
		キャリアデザインⅣ
その他	非常勤 講師	㏍㏐㏑ ﺋ㏓ 高橋 誠 (61) <令和7年9月> 博士(地理学)
		世界と日本Ⅱ 地誌学特講

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤 講師	㏍㏐㏑ ﺋ㏓ 高橋 本子 (45) <令和8年9月> 学士(経済学)
		エアライン講座Ⅰ エアライン講座Ⅱ
その他	非常勤 講師	ｲ㏑㏓ ﺋ㏓ 今枝 正史 (48) <令和7年9月> 学士(商学)
		キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ <b>就業体験(講義)</b> <b>就業体験(演習)</b> 社会人基礎力養成
その他	非常勤 講師	ﺋ㏓㏑ ﺋ㏓ 松浦 毅 (58) <令和8年9月> 商学学士
		キャリアデザインⅢ
その他	非常勤 講師	ｸ㏑㏑ ﺋ㏓ 古澤 大寛 (62) <令和9年4月> 経営学士
		キャリアデザインⅣ
その他	非常勤 講師	㏍㏐㏑ ﺋ㏓ 高橋 誠 (61) <令和7年9月> 博士(地理学)
		世界と日本Ⅱ 地誌学特講

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	カト マミ 坂本 真弓 (56) <令和8年4月> 短期大学士
		情報実務Ⅰ 情報実務Ⅱ データサイエンス(ことば)
その他	非常勤講師	ヤマダ ミホ 山田 美保 (33) <令和7年4月> 修士(日本語・日本語教育)
		日本語アカデミックリーディングⅠ 日本語アカデミックリーディングⅡ 日本語総合演習Ⅰ 日本語総合演習Ⅱ 日本文化事情Ⅰ 日本文化事情Ⅱ 日本社会事情Ⅰ 日本社会事情Ⅱ
その他	非常勤講師	コバヤシ マサツグ 小林 正嗣 (51) <令和8年9月> 博士(法学)
		政治学概論(国際政治を含む。)
その他	非常勤講師	シミズ マリコ 清水 万里子 (60) <令和8年4月> 修士(教育学)
		小学校英語教育研究Ⅰ 小学校英語教育研究Ⅱ

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	カト マミ 坂本 真弓 (56) <令和8年4月> 短期大学士
		情報実務Ⅰ 情報実務Ⅱ データサイエンス(ことば)
その他	非常勤講師	ヤマダ ミホ 山田 美保 (33) <令和7年4月> 修士(日本語・日本語教育)
		日本語アカデミックリーディングⅠ 日本語アカデミックリーディングⅡ 日本語総合演習Ⅰ 日本語総合演習Ⅱ 日本文化事情Ⅰ 日本文化事情Ⅱ 日本社会事情Ⅰ 日本社会事情Ⅱ
その他	非常勤講師	コバヤシ マサツグ 小林 正嗣 (51) <令和8年9月> 博士(法学)
		政治学概論(国際政治を含む。)
その他	非常勤講師	シミズ マリコ 清水 万里子 (60) <令和8年4月> 修士(教育学)
		小学校英語教育研究Ⅰ 小学校英語教育研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	ニシムラ テツヤ 西村 徹哉 (62) <令和7年4月> Master of Arts in English (米国)
		英語リーディングⅠ 英語リーディングⅡ 英語リーディングⅤ 英語リーディングⅥ 資格英語Ⅲ 資格英語Ⅳ Business CommunicationⅠ Business CommunicationⅡ Business CommunicationⅢ Business CommunicationⅣ
その他	非常勤講師	トクガ タツキ 徳永 辰通 (47) <令和7年9月> 修士(教育学)
		日本語スキル入門 言語学入門
その他	教授	ミヤガワ リュキ 宮川 典之 (71) <令和8年4月> 経済学修士
		経済学概論(国際経済を含む。)
その他	教授	タカ ジュンイチロウ 高田 準一郎 (68) <令和7年9月> 教育学修士
		中等教科教育法Ⅰ(社会・地理歴史) 中等教科教育法Ⅱ(社会・地理歴史)

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	ニシムラ テツヤ 西村 徹哉 (62) <令和7年4月> Master of Arts in English (米国)
		英語リーディングⅠ 英語リーディングⅡ 英語リーディングⅤ 英語リーディングⅥ 資格英語Ⅲ 資格英語Ⅳ Business CommunicationⅠ Business CommunicationⅡ Business CommunicationⅢ Business CommunicationⅣ
その他	非常勤講師	トクガ タツキ 徳永 辰通 (47) <令和7年9月> 修士(教育学)
		日本語スキル入門 言語学入門
その他	教授	ミヤガワ リュキ 宮川 典之 (71) <令和8年4月> 経済学修士
		経済学概論(国際経済を含む。)
その他	教授	タカ ジュンイチロウ 高田 準一郎 (68) <令和7年9月> 教育学修士
		中等教科教育法Ⅰ(社会・地理歴史) 中等教科教育法Ⅱ(社会・地理歴史)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	ハマジ イヅミ 濱千代 いづみ (70) ＜令和8年4月＞ 修士(国際文化)
		中等教科教育法Ⅰ(国語) 中等教科教育法Ⅱ(国語)
その他	非常勤講師	イバシ ヨシキ 石橋 佳之 (64) ＜令和9年4月＞ 教育学士
		中等教科教育法Ⅲ(国語) 中等教科教育法Ⅳ(国語)
その他	准教授	アベ カササ 安部 日珠沙 (41) ＜令和7年4月＞ 博士(情報科学)
		哲学概論 倫理学概論
その他	教授	タマキ タカ 玉置 崇 (68) ＜令和7年4月＞ 教育学学士
		教師論 教育課程論 中学校教育実習(事前事後) 中学校教育実習 教職実践演習(幼・小・中・高)※
その他	教授	アンドウ ミチ 安藤 史高 (51) ＜令和7年9月＞ 修士(教育心理学)
		教育心理学 教職実践演習(幼・小・中・高)※

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	ハマジ イヅミ 濱千代 いづみ (70) ＜令和8年4月＞ 修士(国際文化)
		中等教科教育法Ⅰ(国語) 中等教科教育法Ⅱ(国語)
その他	非常勤講師	イバシ ヨシキ 石橋 佳之 (64) ＜令和9年4月＞ 教育学士
		中等教科教育法Ⅲ(国語) 中等教科教育法Ⅳ(国語)
その他	准教授	アベ カササ 安部 日珠沙 (41) ＜令和7年4月＞ 博士(情報科学)
		哲学概論 倫理学概論
その他	教授	タマキ タカ 玉置 崇 (68) ＜令和7年4月＞ 教育学学士
		教師論 教育課程論 中学校教育実習(事前事後) 中学校教育実習 教職実践演習(幼・小・中・高)※
その他	教授	アンドウ ミチ 安藤 史高 (51) ＜令和7年9月＞ 修士(教育心理学)
		教育心理学 教職実践演習(幼・小・中・高)※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	ヤスタ 加オ 安田 和夫 (69) ＜令和8年4月＞ 教育学学士
		特別支援教育基礎
その他	教授	フチ アヒロ 福地 淳宏 (66) ＜令和10年4月＞ 文学学士
		特別活動・総合的な学習の時間の指導法 教職実践演習(幼・小・中・高)※
その他	教授	カシマ ヨウコ 中島 葉子 (48) ＜令和7年9月＞ 博士(教育学)
		異文化コミュニケーション 教育の社会制度論 生涯学習概論 教職実践演習(幼・小・中・高)※
その他	専任講師	ナリタ エリ 成田 絵吏 (41) ＜令和9年9月＞ 博士(心理学)
		教育相談 教職実践演習(幼・小・中・高)※
その他	教授	リュウザキ タツシ 龍崎 忠 (51) ＜令和7年9月＞ 修士(教育学)※
		教育基礎論 道徳教育の指導法

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	ヤスタ 加オ 安田 和夫 (69) ＜令和8年4月＞ 教育学学士
		特別支援教育基礎
その他	教授	フチ アヒロ 福地 淳宏 (66) ＜令和10年4月＞ 文学学士
		特別活動・総合的な学習の時間の指導法 教職実践演習(幼・小・中・高)※
その他	教授	カシマ ヨウコ 中島 葉子 (48) ＜令和7年9月＞ 博士(教育学)
		異文化コミュニケーション 教育の社会制度論 生涯学習概論 教職実践演習(幼・小・中・高)※
その他	専任講師	ナリタ エリ 成田 絵吏 (41) ＜令和9年9月＞ 博士(心理学)
		教育相談 教職実践演習(幼・小・中・高)※
その他	教授	リュウザキ タツシ 龍崎 忠 (51) ＜令和7年9月＞ 修士(教育学)※
		教育基礎論 道徳教育の指導法

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	ヨシダ タカ 吉田 琢哉 (47) <令和8年9月> 博士(心理学)
		生徒・進路指導論 教職実践演習(幼・小・中・高)※
その他	教授	ハルノ タカヨ 芳賀 高洋 (58) <令和10年9月> 修士(教育学)
		教職実践演習(幼・小・中・高)※
その他	准教授	ゴトウ アヤミ 後藤 綾文 (44) <令和10年9月> 博士(心理学)
		教職実践演習(幼・小・中・高)※
その他	教授	ヤマダ テイジ 山田 貞二 (67) <令和10年9月> 教育学士
		教職実践演習(幼・小・中・高)※
その他	准教授	クラミ ケイ 蔵富 恵 (42) <令和10年9月> 博士(心理学)
		教職実践演習(幼・小・中・高)※

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	ヨシダ タカ 吉田 琢哉 (47) <令和8年9月> 博士(心理学)
		生徒・進路指導論 教職実践演習(幼・小・中・高)※
その他	教授	ハルノ タカヨ 芳賀 高洋 (58) <令和10年9月> 修士(教育学)
		教職実践演習(幼・小・中・高)※
その他	准教授	ゴトウ アヤミ 後藤 綾文 (44) <令和10年9月> 博士(心理学)
		教職実践演習(幼・小・中・高)※
その他	教授	ヤマダ テイジ 山田 貞二 (67) <令和10年9月> 教育学士
		教職実践演習(幼・小・中・高)※
その他	准教授	クラミ ケイ 蔵富 恵 (42) <令和10年9月> 博士(心理学)
		教職実践演習(幼・小・中・高)※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	アヤマ マサリ 秋山 晶則 (65) <令和8年4月> 文学修士
		日本史概論ⅡA 日本史特講Ⅱ 博物館概論 博物館資料論
その他	教授	ミヤノ ヒロ 宮野 裕 (52) <令和7年9月> 博士(ヨーロッパ史、アメリカ史)
		外国史概論ⅠB 史料講読ⅡB 外国史特論Ⅱ 博物館概論
その他	教授	コハチ ヨシキ 河智 義邦 (57) <令和8年9月> 修士(文学)※
		博物館資料論
その他	非常勤講師	カミツオ 可児 光生 (69) <令和8年4月> 学士(文学士)
		博物館経営論 博物館教育論 博物館情報・メディア論
その他	准教授	モリタ マサシ 森田 匡俊 (46) <令和7年9月> 博士(地理学)
		地理学概論 博物館概論

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	アヤマ マサリ 秋山 晶則 (65) <令和8年4月> 文学修士
		日本史概論ⅡA 日本史特講Ⅱ 博物館概論※ 博物館資料論※ 岐阜学
その他	教授	ミヤノ ヒロ 宮野 裕 (52) <令和7年9月> 博士(ヨーロッパ史、アメリカ史)
		外国史概論ⅠB 史料講読ⅡB 外国史特論Ⅱ 博物館概論※
その他	教授	コハチ ヨシキ 河智 義邦 (57) <令和8年9月> 修士(文学)※
		博物館資料論※
その他	非常勤講師	カミツオ 可児 光生 (69) <令和8年4月> 学士(文学士)
		博物館経営論 博物館教育論 博物館情報・メディア論
その他	准教授	モリタ マサシ 森田 匡俊 (46) <令和7年9月> 博士(地理学)
		地理学概論 博物館概論※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	加が シン 川上 紳一 (70) <令和8年9月> 理学博士
		博物館資料論
その他	専任講師	材イ マカ 大石 真由香 (43) <令和8年9月> 博士(文学)
		博物館資料論
その他	非常勤講師	カイ マサキ 中井 正幸 (65) <令和8年4月> 博士(文学)
		博物館概論 考古学 博物館展示論
その他	非常勤講師	オガ カエコ 尾坂 知江子 (69) <令和8年4月> 博士(農学)
		博物館概論
その他	非常勤講師	ヤマガタ リュウジ 山形 隆司 (54) <令和8年4月> 修士(文学)
		博物館資料保存論

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	加が シン 川上 紳一 (70) <令和8年9月> 理学博士
		博物館資料論✖
その他	専任講師	材イ マカ 大石 真由香 (43) <令和8年9月> 博士(文学)
		博物館資料論✖
その他	非常勤講師	カイ マサキ 中井 正幸 (65) <令和8年4月> 博士(文学)
		博物館概論✖ 考古学 博物館展示論
その他	非常勤講師	オガ カエコ 尾坂 知江子 (69) <令和8年4月> 博士(農学)
		博物館概論✖
その他	非常勤講師	ヤマガタ リュウジ 山形 隆司 (54) <令和8年4月> 修士(文学)
		博物館資料保存論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤 講師	オフォード アンドリュー Offord Andrew (60) <令和7年4月> Bachelor of education (米国)
		<u>English Communication A</u> <u>English Communication B</u> <u>English Communication C</u> <u>English Communication D</u> <u>英語ライティング I</u> <u>英語ライティング II</u> Academic Writing I Academic Writing II
その他	非常勤 講師	ジェフリー クラップ Jeffrey Clapp (53) <令和7年4月> Bachelor of arts (米 国)
		<u>English Communication A</u> <u>English Communication B</u> <u>English Communication C</u> <u>English Communication D</u> <u>英語リスニング I</u> <u>英語リスニング II</u> Academic Writing III Academic Writing IV
その他	非常勤 講師	シャーボーン マイケル Sherbourne Michael (44) <令和7年4月> Master of Arts in Applied Linguistics (英 国)
		<u>English Communication A</u> <u>English Communication B</u> <u>English Communication C</u> <u>English Communication D</u> English Communication E English Communication F
その他	非常勤 講師	シモンズ ブレント Simmons Brent (58) <令和7年4月> Master of Arts in Applied Linguistics (豪 国)
		<u>英語リスニング I</u> <u>英語リスニング II</u> Academic Writing I Academic Writing II

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤 講師	オフォード アンドリュー Offord Andrew (60) <令和7年4月> Bachelor of education (米国)
		<u>English Communication A</u> <u>English Communication B</u> <u>English Communication C</u> <u>English Communication D</u> <u>英語ライティング I</u> <u>英語ライティング II</u> Academic Writing I Academic Writing II <b>英語リスニング I</b> <b>英語リスニング II</b>
その他	非常勤 講師	ジェフリー クラップ Jeffrey Clapp (53) <令和7年4月> Bachelor of arts (米 国)
		<u>English Communication A</u> <u>English Communication B</u> <u>English Communication C</u> <u>English Communication D</u> <u>英語リスニング I</u> <u>英語リスニング II</u> Academic Writing III Academic Writing IV
その他	非常勤 講師	シャーボーン マイケル Sherbourne Michael (44) <令和7年4月> Master of Arts in Applied Linguistics (英 国)
		English Communication E English Communication F
その他	非常勤 講師	シモンズ ブレント Simmons Brent (58) <令和7年4月> Master of Arts in Applied Linguistics (豪 国)
		Academic Writing I Academic Writing II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	サワダ マスミ 澤田 真須美 (66) <令和8年4月> 修士(国際文化)
		英語リーディングⅢ 英語リーディングⅣ
その他	非常勤講師	カサキ ムツミ 川崎 睦 (40) <令和7年4月> 修士(文学)
		英語ライティングⅠ 英語ライティングⅡ 英語音声基礎 英文法Ⅰ 英文法Ⅱ 時事英語Ⅰ 時事英語Ⅱ 資格英語Ⅰ 資格英語Ⅱ
その他	非常勤講師	ウッド クリストファー Wood Christopher (60) <令和8年4月> Master of Arts in Education(米国)
		Academic WritingⅠ Academic WritingⅡ Academic WritingⅢ Academic WritingⅣ Research and Presentation Ⅰ Research and Presentation Ⅱ
その他	非常勤講師	ファンホフ オノ Van't Hof Onno (60) <令和8年4月> Master of Science(蘭国)
		Academic WritingⅠ Academic WritingⅡ Reading and DiscussionⅠ Reading and DiscussionⅡ

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	サワダ マスミ 澤田 真須美 (66) <令和8年4月> 修士(国際文化)
		英語リーディングⅢ 英語リーディングⅣ
その他	非常勤講師	カサキ ムツミ 川崎 睦 (40) <令和7年4月> 修士(文学)
		英文法Ⅰ 英文法Ⅱ 時事英語Ⅰ 時事英語Ⅱ 資格英語Ⅰ 資格英語Ⅱ
その他	非常勤講師	ウッド クリストファー Wood Christopher (60) <令和8年4月> Master of Arts in Education(米国)
		Academic WritingⅠ Academic WritingⅡ Academic WritingⅢ Academic WritingⅣ Research and Presentation Ⅰ Research and Presentation Ⅱ
その他	非常勤講師	ファンホフ オノ Van't Hof Onno (60) <令和8年4月> Master of Science(蘭国)
		Academic WritingⅠ Academic WritingⅡ Reading and DiscussionⅠ Reading and DiscussionⅡ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤 講師	グレグ リチャード Gregg Richard (62) <令和8年4月> Bachelor of Technology (英国)
		English Communication E English Communication F
その他	非常勤 講師	シマ エドアルド Shima Edardo (53) <令和8年4月> Bachelor of arts (伯 国)
		English Communication E English Communication F Reading and Discussion I Reading and Discussion II
その他	非常勤 講師	モア クリストファー More Kristofer (44) <令和7年4月> Master of Arts (英国)
		English Communication A English Communication B English Communication C English Communication D English Communication E English Communication F English Communication TE English Communication TF

教員 区分	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤 講師	グレグ リチャード Gregg Richard (62) <令和8年4月> Bachelor of Technology (英国)
		English Communication E English Communication F
その他	非常勤 講師	シマ エドアルド Shima Edardo (53) <令和8年4月> Bachelor of arts (伯 国)
		English Communication E English Communication F Reading and Discussion I Reading and Discussion II <u>English Communication A</u> <u>English Communication B</u> <u>English Communication C</u> <u>English Communication D</u>
その他	非常勤 講師	モア クリストファー More Kristofer (44) <令和7年4月> Master of Arts (英国)
		English Communication A English Communication B English Communication C English Communication D English Communication E English Communication F English Communication TE English Communication TF

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤 講師	ヤードリー アレクサンダー Yardley Alexander (55) ＜令和7年4月＞ uk masters TESOL (英国)
		英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ English Communication A English Communication B English Communication C English Communication D 英語リスニングⅠ 英語リスニングⅡ 英語ライティングⅠ 英語ライティングⅡ Academic Writing I Academic Writing II Reading and Discussion I Reading and Discussion II
その他	非常勤 講師	マツミ ノブヒロ 松波 伸浩 (31) ＜令和9年4月＞ 修士(文学)
		日本文学研究ⅠA 日本文学史Ⅰ
その他	非常勤 講師	キムラ ヒロキ 木村 博昭 (65) ＜令和8年4月＞ 修士(教育学)
		書道Ⅰ 書道Ⅱ
その他	非常勤 講師	ツジモト サシ 辻本 諭 (47) ＜令和8年4月＞ Ph. D faculty of History (英国)
		外国史概論ⅡA

教員 区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤 講師	ヤードリー アレクサンダー Yardley Alexander (55) ＜令和7年4月＞ uk masters TESOL (英国)
		英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ English Communication A English Communication B English Communication C English Communication D  英語ライティングⅠ 英語ライティングⅡ Academic Writing I Academic Writing II Reading and Discussion I Reading and Discussion II
その他	非常勤 講師	マツミ ノブヒロ 松波 伸浩 (31) ＜令和9年4月＞ 修士(文学)
		日本文学研究ⅠA 日本文学史Ⅰ
その他	非常勤 講師	キムラ ヒロキ 木村 博昭 (65) ＜令和8年4月＞ 修士(教育学)
		書道Ⅰ 書道Ⅱ
その他	非常勤 講師	ツジモト サシ 辻本 諭 (47) ＜令和8年4月＞ Ph. D faculty of History (英国)
		外国史概論ⅡA

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	シバ ノボル 芝田 昇 (59) <令和8年9月> 博士(歴史学)
		外国史概論ⅡB 史料講読IC
その他	非常勤講師	スモト ヨシオ 須本 良夫 (62) <令和9年4月> 教育学修士
		中等教科教育法Ⅲ(社会・公民)
その他	非常勤講師	タカ ノボル 田中 伸 (45) <令和9年9月> 博士(教育学)
		中等教科教育法Ⅳ(社会・公民)
その他	教授	ヨシダ ナツコ 吉田 夏彦 (67) <令和7年4月> 修士(経営学)※
		日本国憲法 法学(国際法を含む。)
その他	教授	サイノウ ヨシロ 齊藤 善弘 (61) <令和7年9月> 博士(工学)
		統計入門
その他	教授	トクヒロ ケイコ 徳広 圭子 (56) <令和7年4月> 修士(社会福祉学)
		現代社会と福祉

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	シバ ノボル 芝田 昇 (59) <令和8年9月> 博士(歴史学)
		外国史概論ⅡB 史料講読IC
その他	非常勤講師	スモト ヨシオ 須本 良夫 (62) <令和9年4月> 教育学修士
		中等教科教育法Ⅲ(社会・公民)
その他	非常勤講師	タカ ノボル 田中 伸 (45) <令和9年9月> 博士(教育学)
		中等教科教育法Ⅳ(社会・公民)
その他	教授	ヨシダ ナツコ 吉田 夏彦 (67) <令和7年4月> 修士(経営学)※
		法学(国際法を含む。)
その他	教授	サイノウ ヨシロ 齊藤 善弘 (61) <令和7年9月> 博士(工学)
		統計入門
その他	教授	トクヒロ ケイコ 徳広 圭子 (56) <令和7年4月> 修士(社会福祉学)
		現代社会と福祉

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	タチ タカ 田口 隆 (63) <令和7年4月> 商学学士
		スポーツⅠ スポーツⅡ
その他	准教授	ケリヤマ ヒロ 煙山 千尋 (43) <令和7年4月> 博士(学術)
		スポーツⅠ スポーツⅡ

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	ケリヤマ ヒロ 煙山 千尋 (43) <令和7年4月> 博士(学術)
		スポーツⅠ
その他	非常勤 講師	カタカ アイ 片岡 愛 (67) <令和7年4月>
		中国語コミュニケーション Ⅰ 中国語コミュニケーション Ⅱ 中国語コミュニケーション Ⅲ
その他	非常勤 講師	ニシ カズエ 西野 一恵 (45) <令和9年4月> 修士(言語科学)
		対照言語学
その他	非常勤 講師	イムラ ヒトミ 磯村 ひとみ (59) <令和7年4月> 法学修士
		日本国憲法

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	タケノ ヤスフミ 竹本 康史 (69) <令和7年4月> 体育学士
		<u>スポーツⅡ</u>
その他	専任講師	クマガイ シン知 熊谷 慎太郎 (39) <令和7年4月> 修士
		<u>スポーツⅠ</u>
その他	非常勤講師	チョウ カオリ 長 かおり (64) <令和7年4月>
		<u>スポーツⅡ</u>
その他	非常勤講師	カシマ シン知 柿島 新太郎 (40) <令和7年4月> 修士(スポーツ科学)
		<u>スポーツⅠ</u> <u>スポーツⅡ</u>
その他	非常勤講師	カウ アヤノ 加藤 彩乃 (38) <令和7年4月>
		<u>スポーツⅠ</u> <u>スポーツⅡ</u>
その他	非常勤講師	シミ テツヒロ 塩見 哲大 (48) <令和7年4月>
		<u>スポーツⅡ</u>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤 講師	ハヤシ リョウヘイ 林 陵平 (36) <令和7年4月> 博士(コーチング学)
		スポーツⅠ スポーツⅡ
その他	非常勤 講師	たかた だもつ 高田 保 (48) <令和7年4月>
		スポーツⅠ
その他	教授	ハヤシ 7キコ 早矢仕 晶子 (60) <令和7年4月> 芸術学修士
		芸術論

(注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)(その2の2)(その2の3)に準じて作成してください。

なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以前について改正前様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(基幹教員(大学院の研究科又は研その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
- ・ 記載は、設置認可時又は届出時における「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」
- ・ 改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以降については、主要授業
- ・ 教員がサバティカル等で不在の期間がある場合、その期間(年月日)を上段「学位」の下へ
- ・ 不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和7年度】

- ・令和7年4月、長尾純准教授が教授に昇任。
- ・令和7年4月、伊佐地恒久教授の職名を「教授（副学部長）」に変更
- ・令和7年4月、福田智美を助教として新規採用
- ・令和7年4月、李鍾賛氏が基幹教員以外の教員（助手を除く）准教授として着任
- ・令和7年4月、大野隆成氏が基幹教員以外の教員（助手を除く）非常勤講師として着任
- ・令和7年4月、浦和博子氏の職名を「准教授」に変更
- ・令和7年4月、鈴木明裕氏が基幹教員以外の教員（助手を除く）教授として着任
- ・令和7年4月、福田茂隆氏が基幹教員以外の教員（助手を除く）教授として着任
- ・令和7年4月、片岡愛氏が基幹教員以外の教員（助手を除く）非常勤講師として着任
- ・令和9年4月、西野一恵氏が基幹教員以外の教員（助手を除く）非常勤講師として着任
- ・令和7年4月、磯村ひとみ氏が基幹教員以外の教員（助手を除く）非常勤講師として着任
- ・令和7年4月、竹本康史氏が基幹教員以外の教員（助手を除く）教授として着任
- ・令和7年4月、熊谷慎太郎氏が基幹教員以外の教員（助手を除く）専任講師として着任
- ・令和7年4月、長かおり氏が基幹教員以外の教員（助手を除く）非常勤講師として着任
- ・令和7年4月、柿島新太郎氏が基幹教員以外の教員（助手を除く）非常勤講師として着任
- ・令和7年4月、加藤彩乃氏が基幹教員以外の教員（助手を除く）非常勤講師として着任
- ・令和7年4月、塩見哲大氏が基幹教員以外の教員（助手を除く）非常勤講師として着任
- ・令和7年4月、林陵平氏が基幹教員以外の教員（助手を除く）非常勤講師として着任
- ・令和7年4月、高田保氏が基幹教員以外の教員（助手を除く）非常勤講師として着任
- ・令和7年4月、早矢仕晶子氏が基幹教員以外の教員（助手を除く）教授として着任
- ・授業運営上の理由により、「基礎セミナーⅠ」の担当教員が丹羽 都美氏及び今井 亨氏及び長谷川 信氏及び四戸 慶介氏及び黒田 翔大氏及び木村 美幸氏及び武井 寛氏及び柏木 良明氏及び大塚 容子氏及び伊佐地 恒久氏及び熊沢 秀哉氏及び嵯川 祥美氏及び大西 宏治氏及び寺澤 由紀子氏及び長尾 純氏及び北村 安裕氏及び宮原 淳氏及び横久保 義洋氏及び齋藤 正人氏及び濱中 誠氏及びウィルキンソン カール氏及び李 嘉氏から、丹羽 都美氏及び今井 亨氏及び長谷川 信氏及び四戸 慶介氏及び黒田 翔大氏及び木村 美幸氏及び福田 智美氏へ変更。16名減となるが、科目運営上、支障はない。
- ・授業運営上の理由により、「基礎セミナーⅡ」の担当教員が丹羽 都美氏及び今井 亨氏及び長谷川 信氏及び四戸 慶介氏及び黒田 翔大氏及び木村 美幸氏及び武井 寛氏及び柏木 良明氏及び大塚 容子氏及び伊佐地 恒久氏及び熊沢 秀哉氏及び嵯川 祥美氏及び大西 宏治氏及び寺澤 由紀子氏及び長尾 純氏及び北村 安裕氏及び宮原 淳氏及び横久保 義洋氏及び齋藤 正人氏及び濱中 誠氏及びウィルキンソン カール氏及び李 嘉氏から、大塚 容子氏及び丹羽 都美氏及び今井 亨氏及び熊沢 秀哉氏及び嵯川 祥美氏及び大西 宏治氏及び武井 寛氏及び寺澤 由紀子氏及び長尾 純氏及び北村 安裕氏及び宮原 淳氏及び横久保 義洋氏及び齋藤 正人氏及び四戸 慶介氏及び濱中 誠氏及びウィルキンソン カール氏及び黒田 翔大氏及び木村 美幸氏及び福田 智美氏へ変更。2名減となるが、科目運営上、支障はない。
- ・授業運営上の理由により、「スポーツⅠ」の担当教員が内藤 謙氏及び煙山 千尋氏及び田口 隆氏から煙山 千尋氏及び熊谷 慎太郎氏及び柿島 新太郎氏及び加藤 彩乃氏及び林 陵平氏及び高田 保氏へ変更。担当人数が3名増となる。
- ・授業運営上の理由により、「スポーツⅡ」の担当教員が内藤 謙氏及び煙山 千尋氏及び田口 隆氏から竹本 康史氏及び長 かおり氏及び柿島 新太郎氏及び加藤 彩乃氏及び塩見 哲大氏及び林 陵平氏へ変更。担当人数が3名増となる。
- ・姜 興起氏辞任により、「データサイエンス入門」の担当教員が李 鍾賛氏に変更。
- ・姜 興起氏辞任により、「データサイエンス基礎」の担当教員が李 鍾賛氏に変更。
- ・李 嘉氏辞任により、「中国語コミュニケーションⅠ」の担当教員が片岡 愛氏に変更。
- ・李 嘉氏辞任により、「中国語コミュニケーションⅡ」の担当教員が片岡 愛氏に変更。
- ・李 嘉氏辞任により、「中国語コミュニケーションⅢ」の担当教員が片岡 愛氏に変更。
- ・授業運営上の理由により、「歴史学」の担当教員が加納 正二氏から木村 美幸氏及び福田 智美氏に変更
- ・授業運営上の理由により、「日本国憲法」の担当教員が吉田 夏彦氏から磯村 ひとみ氏に変更
- ・授業運営上の理由により、「数学」の担当教員が齋藤 克典氏から鈴木 明裕氏及び福田 茂隆氏に変更
- ・授業運営上の理由により、「岐阜学」の担当教員が加納 正二氏から秋山 晶則氏に変更
- ・授業運営上の理由により、「スポーツトレーニング概論」の担当教員が内藤 謙氏から大野 隆成氏に変更
- ・授業運営上の理由により、「スポーツと健康」の担当教員が上田 真也氏から大野 隆成氏に変更
- ・授業運営上の理由により、「English Communication A」の担当教員が李 嘉氏及びオフォード アンドリュー氏及びシャーボーン マイケル氏及びモア クリストファー氏及びヤードリー アレグザンダー氏からウィルキンソン カール氏及びシマ エドアルド氏及びオフォード アンドリュー氏及びクラブ ジェフリー氏及びモア クリストファー氏及びヤードリー アレグザンダー氏に変更。担当人数が1名増となる。
- ・授業運営上の理由により、「English Communication B」の担当教員が李 嘉氏及びオフォード アンドリュー氏及びクラブ ジェフリー氏及びモア クリストファー氏及びヤードリー アレグザンダー氏からテイラー クレア氏及びシマ エドアルド氏及びオフォード アンドリュー氏及びクラブ ジェフリー氏及びモア クリストファー氏及びヤードリー アレグザンダー氏に変更。担当人数が1名増となる。
- ・授業運営上の理由により、「English Communication C」の担当教員が李 嘉氏及びオフォード アンドリュー氏及びシャーボーン マイケル氏及びモア クリストファー氏及びヤードリー アレグザンダー氏からウィルキンソン カール氏及びシマ エドアルド氏及びオフォード アンドリュー氏及びクラブ ジェフリー氏及びモア クリストファー氏及びヤードリー アレグザンダー氏に変更。担当人数が1名増となる。
- ・授業運営上の理由により、「English Communication D」の担当教員が李 嘉氏及びオフォード アンドリュー氏及びクラブ ジェフリー氏及びモア クリストファー氏及びヤードリー アレグザンダー氏からオフォード アンドリュー氏及びクラブ ジェフリー氏及びウィルキンソン カール氏及びモア クリストファー氏及びヤードリー アレグザンダー氏に変更。担当人数が1名増となる。
- ・授業運営上の理由により、「人間と文化」の担当教員が大塚 容子氏及び伊佐地 恒久氏及び熊沢 秀哉氏及びテイラー クレア氏及び武井 寛氏及び長尾 純氏及び長谷川 信氏及び宮原 淳氏及び四戸 慶介氏及び濱中 誠氏及びウィルキンソン カール氏及び李 嘉氏から、大塚 容子氏及び伊佐地 恒久氏及び熊沢 秀哉氏及びテイラー クレア氏及び武井 寛氏及び長尾 純氏及び長谷川 信氏及び宮原 淳氏及び四戸 慶介氏及び濱中 誠氏及びウィルキンソン カール氏及び木村 美幸氏に変更
- ・授業運営上の理由により、「卒業研究Ⅰ」の担当教員が柏木 良明氏及び大塚 容子氏及び伊佐地 恒久氏及び丹羽 都美氏及び今井 亨氏及び熊沢 秀哉氏及びトンプソン アラン氏及び嵯川 祥美氏及び大西 宏治氏及びテイラー クレア氏及び武井 寛氏及び寺澤 由紀子氏及び長尾 純氏及び北村 安裕氏及び長谷川 信氏及び宮原 淳氏及び横久保 義洋氏及び齋藤 正人氏及び四戸 慶介氏及び濱中 誠氏及びウィルキンソン カール氏及び黒田 翔大氏及び木村 美幸氏及び福田 智美氏に変更
- ・授業運営上の理由により、「卒業研究Ⅱ」の担当教員が柏木 良明氏及び大塚 容子氏及び伊佐地 恒久氏及び丹羽 都美氏及び今井 亨氏及び熊沢 秀哉氏及びトンプソン アラン氏及び嵯川 祥美氏及び大西 宏治氏及びテイラー クレア氏及び武井 寛氏及び寺澤 由紀子氏及び長尾 純氏及び北村 安裕氏及び長谷川 信氏及び宮原 淳氏及び横久保 義洋氏及び齋藤 正人氏及び四戸 慶介氏及び濱中 誠氏及びウィルキンソン カール氏及び黒田 翔大氏及び木村 美幸氏及び福田 智美氏に変更
- ・授業運営上の理由により、「卒業研究Ⅲ」の担当教員が柏木 良明氏及び大塚 容子氏及び伊佐地 恒久氏及び丹羽 都美氏及び今井 亨氏及び熊沢 秀哉氏及びトンプソン アラン氏及び嵯川 祥美氏及び大西 宏治氏及びテイラー クレア氏及び武井 寛氏及び寺澤 由紀子氏及び長尾 純氏及び北村 安裕氏及び長谷川 信氏及び宮原 淳氏及び横久保 義洋氏及び齋藤 正人氏及び四戸 慶介氏及び濱中 誠氏及びウィルキンソン カール氏及び黒田 翔大氏及び木村 美幸氏及び福田 智美氏に変更
- ・授業運営上の理由により科目名変更(変更前: インターンシップ(講義))
- ・授業運営上の理由により科目名変更(変更前: インターンシップ(演習))
- ・授業運営上の理由により、「英語リスニングⅠ」の担当教員がトンプソン アラン氏及びヤードリー アレグザンダー氏及びクラブ ジェフリー氏及びシモンズ ブレント氏からトンプソン アラン氏及びオフォード アンドリュー氏及びクラブ ジェフリー氏に変更。1名減となるが、科目運営上、支障はない。
- ・授業運営上の理由により、「英語リスニングⅡ」の担当教員がトンプソン アラン氏及びヤードリー アレグザンダー氏及びクラブ ジェフリー氏及びシモンズ ブレント氏からトンプソン アラン氏及びオフォード アンドリュー氏及びクラブ ジェフリー氏に変更。1名減となるが、科目運営上、支障はない。
- ・授業運営上の理由により、「英語ライティングⅠ」の担当教員がテイラー クレア氏及び長尾 純氏及びオフォード アンドリュー氏及び川崎 睦氏及びヤードリー アレグザンダー氏から、テイラー クレア氏及びヤードリー アレグザンダー氏及びオフォード アンドリュー氏に変更。2名減となるが、科目運営上、支障はない。
- ・授業運営上の理由により、「英語ライティングⅡ」の担当教員がテイラー クレア氏及び長尾 純氏及びオフォード アンドリュー氏及び川崎 睦氏及びヤードリー アレグザンダー氏から、テイラー クレア氏及びヤードリー アレグザンダー氏及びオフォード アンドリュー氏に変更。2名減となるが、科目運営上、支障はない。
- ・授業運営上の理由により、「英語音声基礎」の担当教員が長尾 純氏及び川崎 睦氏から、トンプソン アラン氏及び長尾 純氏に変更。
- ・授業運営上の理由により、「英文法Ⅰ」の担当教員が長尾 純氏及び李 嘉氏及び川崎 睦氏から丹羽 都美氏及び長尾 純氏及び川崎 睦氏に変更。
- ・授業運営上の理由により、「英文法Ⅱ」の担当教員が長尾 純氏及び李 嘉氏及び川崎 睦氏から丹羽 都美氏及び長尾 純氏及び川崎 睦氏に変更。
- ・授業運営上の理由により、「留学の安全と知識」の担当教員が伊佐地 恒久氏及び丹羽 都美氏及び熊沢 秀哉氏及び李 嘉氏及びテイラー クレア氏及び武井 寛氏及び寺澤 由紀子氏及び長尾 純氏及び長谷川 信氏及び宮原 淳氏及び横久保 義洋氏及び濱中 誠氏及びウィルキンソン カール氏から、伊佐地 恒久氏及び丹羽 都美氏及び熊沢 秀哉氏及びトンプソン アラン氏及びテイラー クレア氏及び武井 寛氏及び寺澤 由紀子氏及び長尾 純氏及び長谷川 信氏及び宮原 淳氏及び横久保 義洋氏及び濱中 誠氏及びウィルキンソン カール氏に変更。
- ・授業運営上の理由により、「対照言語学」の担当教員が李 嘉氏から西野 一恵氏に変更。
- ・授業運営上の理由により、「日本史概論Ⅱ」の担当教員が北村 安裕氏から木村 美幸氏に変更。
- ・「博物館概論」(オムニバス形式)について、※を追記。
- ・「博物館資料論」(オムニバス形式)について、※を追記。

(注)・変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

- ・ **認可で設置された学部等の基幹（専任）教員を変更する場合は**、当該基幹（専任）教員が授業を開始する前に必ず「基幹（専任）教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（A C教員審査）を受けてください。

**原則としてA C教員審査を受けずに基幹（専任）教員として授業等を担当することは出来ません。**

なお、改正前大学設置基準等に基づいて認可を受けて設置された学部等が、改正後大学設置基準等への適用のため、大学が基幹教員の要件を満たすと判断した

「専任教員」を「基幹教員」とする場合は、A C教員審査を受審する必要はない扱いとしています。（改正後大学設置基準等の適用にあたり、

「基幹教員」の担当授業科目を追加する場合、「基幹教員」の担当授業科目の内容を変更するなど、A C教員審査の受審を求めていた事由が発生する場合は、A C教員審査を受審する必要があります。

- ・ A C教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。

なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。

- ・ 不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 基幹教員数等

(注)・計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の基幹教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「(2)-② 基幹教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数（α）	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教員研究に従事する必要基幹教員数（（α）の4分の3以上）
10 名	5 名	8 名

(注)・大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。

- ・高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画							現在（報告時）の状況						
教授	准教授	講師	助教	計（A）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（A'）	助手（A'）	教授	准教授	講師	助教	計（B）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（B'）	助手（B'）
11	7	6	0	24	24	0	10	5	5	1	21	21	0
(10)	(5)	(5)	(1)	(21)	(21)	(0)							
現在（報告時）の完成年度時の状況							現在（報告時）の完成年度時の計画						
教授	准教授	講師	助教	計（C）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（C'）	助手（C'）	教授	准教授	講師	助教	計（D）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（D'）	助手（D'）
12	6	5	1	24	24	0	12	6	5	1	24	24	0
[ 1 ]	[ Δ1 ]	[ Δ1 ]	[ 1 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1 ]	[ Δ1 ]	[ Δ1 ]	[ 1 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。

高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」欄は、「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者（「基一」及び「基専」の計）」として記入してください。

なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和4年10月1日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画（改正前大学設置基準等）」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。

また、「計（A）」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（A'）」欄には「-」を記入してください。

・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。

・「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、**認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入**するとともに、

[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、

[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) -③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員 うち、定年を延長し て採用する教員数
63 歳	5 名	7 名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) -④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{24}{24} = \boxed{100} \%$$

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C'')}}{\text{設置時の計画(A'')}} = \frac{24}{24} = \boxed{100} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) -⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{5}{21} = \boxed{23.8} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) -⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 基幹（専任）教員辞任等の理由

(3) - ① 基幹（専任）教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	専任講師	李嘉	R6.8	必修	基礎セミナーⅠ	①	R6.8自己都合のため就任辞退（6）			
				必修	基礎セミナーⅡ	①				
				選択	留学の安全と知識	①				
				必修	人間と文化	①				
				選択	中国語コミュニケーションⅠ	②				
				選択	中国語コミュニケーションⅡ	②				
				選択	中国語コミュニケーションⅢ	②				
				必修	English Communication A	①				
				必修	English Communication B	①				
				必修	English Communication C	①				
				選択	英文法Ⅰ	①				
				選択	英文法Ⅱ	①				
				選択	対象言語学	②				
				必修	卒業研究Ⅰ	①				
				必修	卒業研究Ⅱ	①				
必修	卒業研究Ⅲ	①								
合計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
1	人	必修	9	科目	必修	9	科目	必修	0	科目
		選択	7	科目	選択	3	科目	選択	4	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	16	科目	計	12	科目	計	4	科目

- (注)・認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての基幹（専任）教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹（専任）教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ② 基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
合計（F）						後任補充状況の集計（G）				
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。  
 （学年進行中に基幹教員の要件を満たさなくなったことにより、基幹教員でなくなった教員についても記入してください。）
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」  
 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）				後任補充状況の集計（E）+（G）						
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）		
1	人	必修	9	科目	必修	9	科目	必修	0	科目
		選択	7	科目	選択	3	科目	選択	4	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	16	科目	計	12	科目	計	4	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)} + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{1}{24} = \boxed{4.16} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和6年度報告書から、新たに辞任等した基幹（専任）教員等の状況

人

(注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した基幹（専任）教員数の合計数を記載してください。  
・ 令和7年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した基幹（専任）教員に対する後任補充状況

番号	職位	基幹（専任）教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)				
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注)・ 定年により退職した全ての基幹（専任）教員について、記入してください。

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 基幹（専任）教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

就任辞退から設置日までに後任となる基幹教員及び科目の担当者を補充したため、学生の履修には影響がない。必修科目については基幹教員が補充することで、教育の質の維持を図っている。

(注)・ 上記（3）の基幹（専任）教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時  (令和7年)	完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。  【届出】 遵守事項	本学の基幹教員の定年は【参考資料⑱ 定年に関する規程】により63歳までとなっている。なお、【参考資料⑲ 継続雇用制度に関する規程】により、准教授、専任講師、助教、助手の職位は65歳まで、教授職は72歳まで継続することができる。この「継続雇用制度に関する規程」に基づき、7名の基幹教員は定年年齢を超える基幹教員となっている。	履行中  補充計画については、完成年度の前年度から対象となる教員の補充を計画的に進めていく。本学の【参考資料⑳ 教育職員採用候補者選考規程】に基づき、公募を行う。公募については、国立研究開発法人科学技術振興機構のJREC-INを通して行うこととしている。採用にあたっては、教育研究水準の維持向上及び教育研究の活性化を図るため、教員の構成が特定の範囲の年齢に著しく偏ることのないよう配慮する。
認 可 時  (令和7)	外国語学部外国語学科の収容定員未充足の是正に努めること。  【認可】 助言事項	令和7年4月外国語学部外国語学科学生募集停止届を提出	履行済

(注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおり記載してください。

**【令和6年度報告書から記載内容に変更がある場合】**

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「(6)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(7)」と記載してください。

**【令和6年度報告書から記載内容に変更がない場合】**

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「(6) (7)」と記載してください。

**【令和7年度から新たに調査対象となった学科等又は令和6年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】**

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(7)」と記載してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

### <人文学部 人文学科>

#### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特になし	特になし

(注)・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

#### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

##### ① 実施体制

###### a 委員会の設置状況

本学及び本学の教育職員が教育の質的向上を図るために組織的に取り組む活動を推進することを目的としてファカルティ・ディベロップメント委員会を置き同委員会規程第6条において各学部FD推進部会を置く。同規程第2条第1項各号に掲げる事項を審議、実施する。

(ファカルティ・ディベロップメント委員会規程 抜粋)

- 第6条 各研究科及び各学部にFD推進部会を置く。
- 2 構成員及び部会長については、各学部の長が指名する。
- 3 部会は、第2条の各号について実施する。

###### b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

令和7年4月28日 人文学部FD推進部会（委員7名（出席7名）

###### c 委員会の審議事項等

ファカルティ・ディベロップメント委員会（以下、「FD委員会」という。）規程第2条第1項に規定する各号を審議、実施する。

(FD委員会規程 抜粋)

- 第2条 委員会は、前条の目的を達成するために、次に掲げる事項を審議し、FDを推進するための活動を行う。
  - (1) FD推進のための企画及び実施に関すること
  - (2) FDに関する報告書等の作成に関すること
  - (3) FDに関する調査・研究に関すること
  - (4) 教育内容及び教育環境の改善に関すること
  - (5) 教育技法の改善・向上のための具体的活動に関すること
  - (6) 学生による授業評価の実施・結果公表と授業改善に関すること
  - (7) 教育職員の資質開発を図るための組織的な研修に関すること
  - (8) その他FDの推進及び委員会に関すること

##### ② 実施状況

###### a 実施内容

人文学部開設年度であるため、令和7年5月1日現在において開催に至っていないが、令和7年度に開催予定のFD活動は次のとおりである。

- ①令和7年5月29日 令和7年度ハラスメント防止対策研修会（主催：SD委員会）
- ②令和7年6月16日～ 授業公開ウィーク（前期）（～27日）（主催：FD推進部会）
- ③令和7年6月下旬 人文学部FDサロン（主催：FD推進部会）
- ④令和7年7月9日 全学FDサロン（主催：FD委員会）
- ⑤令和7年7月23日 科研費公募要領等説明会及び研究倫理教育研修会、科研費獲得セミナー（主催：FD委員会）
- ⑥令和7年10月中旬 全学FD研修会（主催：FD委員会）
- ⑦令和7年11月17日～ 授業公開ウィーク（後期）（～28日）（主催：FD推進部会）
- ⑧令和8年2月25日 教育改革等事業助成報告会、学外研修報告会及び学術図書出版助成報告会（主催：FD委員会）

## b 実施方法

aの活動計画の実施方法は次のとおりである。

- ①対面またはWEB
- ②対面
- ③対面またはWEB
- ④対面またはWEB
- ⑤対面またはWEB
- ⑥対面またはWEB
- ⑦対面
- ⑧対面またはWEB

## c 開催状況（教員の参加状況含む）

人文学部開設年度であるため、令和7年5月1日現在において開催に至っていない。

## d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

人文学部開設年度であるため、令和7年度5月1日現在において開催に至っていないが、令和7年4月16日開催の人文学部教授会において、令和6年度に基礎となる学部である外国語学部を対象に実施した授業評価アンケート結果を基幹教員に周知するとともに、学生から得た要望を踏まえ、授業において留意すべき事項を共有した。

### 【改善事項】

- ①講義の中にグループワーク等の活動を行うこと
  - ・一方通行の説明だけでなく、学生同士の意見交流の時間がほしい。
- ②見やすい板書や聞き取りやすい話し方を意識すること
  - ・板書、スライドの文字が小さい。
  - ・マイクの音量や音質が適切ではない。
  - ・配付資料の印刷が不明瞭で理解しづらい。
- ③授業時間や進め方に注意を払うこと
  - ・授業時間が延長されることによって、次の授業に遅刻してしまった。
  - ・シラバスの内容と異なる進め方、定期試験の実施有無の変更

### その他

- ・リアクションペーパーの返却を早めにしてもらうことで、さらに改善ができた。
- ・授業内課題の評価をその都度フィードバックしてほしい。

### 【継続事項】

- ①ICT、DXの活用
  - ・デジタル化が進む中で、ICT活用を学ぶことができてよかった。
  - ・ロイノートなど、現場で使われているシステムを学ぶことができた。
- ②教材、授業資料に関すること
  - ・動画資料と教員の説明により、非常にわかりやすかった。
  - ・授業資料をデータで配付してもらうことにより、効率よく自主学習できた。

### 【要望】

- ・授業環境の整備（マイクの音声・音質、空調）
- ・初回の授業で、授業概要の説明をしてほしい。

## ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

### a 実施の有無及び実施時期

人文学部開設年度であるため、令和7年5月1日現在において実施に至っていないが、FD委委員会の所管のもと、毎学期（前期及び後期）末に授業評価アンケートを実施する計画である。

### b 教員や学生への公開状況、方法等

人文学部開設年度であるため、令和7年5月1日現在において実施に至っていない。  
本学では、LMSプラットフォーム（UNIVERSAL PASSPORT）を利用して授業評価アンケートを実施しており、教員や学生は評価結果を各ポータルサイトから即時に確認することができる。また、学生が同アンケートにおいて自由記述によるコメントを付した場合は、各授業担当者が各学生にフィードバックしている。  
評価結果の公表については、毎年、大学ホームページに概要を掲載している。

(注)・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

① 体制

a 委員会の設置状況

(5月1日現在の委員名簿も添付してください。委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。)

b 委員会の開催状況(回数や開催日など)

c 委員会の審議事項等

d その他

② 審議状況

a 審議した内容

記入例)

- ・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容
- ・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

##### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

人文学部は、建学の精神にのっとり、多文化共生社会において文化背景の異なる人々と相互理解を深め、友好的な人間関係を構築し、協働して問題解決のできる人材を育成することを目指している。

本学では、毎年5月1日現在の基礎データや諸取組に基づき、独自の自己点検・評価シートを用いた自己点検・評価活動を実施しており、人文学部においては、開設前令和6年度に、人文学部設置準備委員会において設置の趣旨や目的を踏まえた中・長期計画、事業計画及び自己点検・評価シートを策定した。

人文学部では、設置の趣旨及び目的を達成するため、諸取組を計画的に履行するとともに、令和7年4月9日第1回自己点検・評価委員会を開催し、令和7年度の自己点検・評価活動を実施することを確認した。

##### ② 自己点検・評価報告書

###### a 公表（予定）時期

- ・令和5年度自己点検・評価報告書（改善報告書 令和8年7月公表予定）

###### b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開予定

##### ③ 認証評価を受ける計画

- ・令和5年度、公益財団法人大学基準協会の大学評価（認証評価）を受審し、大学基準に適合しているとの認定を受けた。
- ・次回は、令和12年度、同協会において大学評価（認証評価）を受審する計画である。

(注)・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

##### ○ 設置計画履行状況報告書（令和7年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・  無 ]

≪ aで「有」の場合≫

b 公表（予定）時期 [  調査結果公表後1ヶ月以内 ・  公表後2～3ヶ月以内 ・  公表後3ヶ月以降 ]

c 公表方法 [  ウェブサイトへの掲載 ・  その他 ( ) ]

≪ aで公表「無」の場合≫

d 公表しない理由 [ ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。